



いこく



カハナースローガン
新世紀・明日につなごう
奉仕の輪

We Serve
LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DIST.336-A
2017-2018



LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DIST.336-A
2017-2018

ガバナースローガン
新世紀・明日につなごう 奉仕の輪



キーワード

「初心」



2017-2018 年度
ライオンズクラブ国際協会会長
Naresh Aggarwal
ナレシュ・アワガル
(インド・パンジャブ州/パタラ)

国際会長テーマ

We Serve
われわれは奉仕する

6月26日に妻と共に、エレクトセミナー並びに第100回国際大会が開催されるアメリカのイリノイ州シカゴへ出発しました。早朝から夕刻までの4日間のセミナーは、私にとって過酷な時間でありましたが、これまでの課題、不安等を100%とはいきませんが払拭すると共に、明日への勇気・自信を得られた貴重な学習の機会でありました。

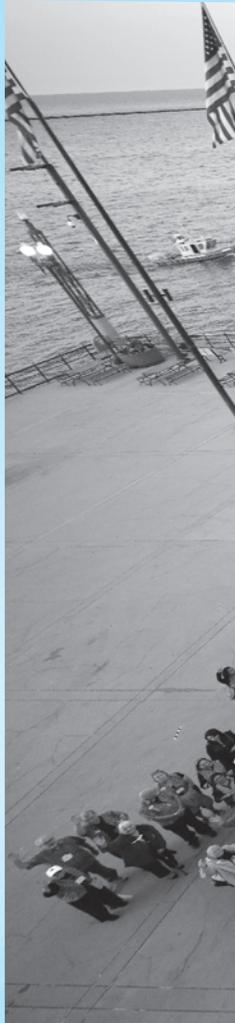
100周年を記念する感動的な炬火台点火式、第1世紀を超え、第2世紀発信の新国際会長ナレシュ・アガワル氏の就任式はじめ、友好を深めると共に学び、楽しみ、素晴らしい経験が体得できた大会参加でありました。

ナレシュ・アガワル国際会長は「力を合わせ私たちは、奉仕という伝統を推進し、世界を皆のためにより良い場所に、今後何世代ものライオンズに奉仕という遺産を未永く残していきましょう」と提案されています。私自身336-A地区のために精一杯働こうと決意を新たにしたところ です。

336-A地区のさらなる「ステップアップ」と「スモールキャビネットの創成」を目指し、「初心」に返り全力で取り組む所存でございます。

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区

地区ガバナー **川辺 信郎**



Contents

- 地区ガバナー スローガン 表紙2
- 国際会長テーマ 1
- 地区ガバナー所信 2
- 地区ガバナー運営基本方針 3
- 副地区ガバナー 5
- 地区名誉顧問会議長・地区名誉顧問会 6
- キャビネット幹事・会計 7
- GMT・GLT・FWTコーディネーター 8
- LCIFコーディネーター 9
- リジョン・チェアパーソン 10
- ゾーン・チェアパーソン 13
- 常設委員会 20
- 会議計画・周年行事予定 25
- ガバナーズ・アワード表彰について 26
- 336-A地区組織表 28
- 第64回地区年次大会のご案内 30
- 会員現況 32



ガバナー スローガン

「新世紀・明日につなごう 奉仕の輪」

キーワード

「初心」

私は2017-2018年度ライオンズクラブ国際協会336-A地区ガバナーに就任いたしました8R-2Z徳島城山ライオンズクラブ所属の川辺信郎でございます。

時まさに100周年を迎える年。2016年7月に福岡市で開催された国際大会でボブ・コリュー氏が創立100周年を祝う2016-2017年度の国際会長に就任され、その歩が始まっています。

ライオンズクラブは同じ志を持つひとりが集まったことに始まり、拡大を遂げてきました。社会を改善し、地域を向上させ、恵まれない人々を支援しようとするその志が万人に訴えることは明白なり、今まで210余の国と地域で活動する世界最大の社会奉仕団体に成長して



地区ガバナー所信

336-A地区ガバナー 川辺 信郎

ます。

しかし、地区においては急速に進む少子高齢化による人口減少または経済状況の低迷化・変動などの影響を強く受ける状況となってきた昨今、ライオンズクラブの基本そのものを揺るがす事態になりはしないかと強く懸念しております。

クラブの運営はもとよりゾーン、リジョン、準地区、複合地区の運営についても検証と見直しなどの時勢に即応した改革・改善を行うとともに合理化を図る必要性を痛感しております。

会員をいかに増強し、会員の維持を図るかは永遠の課題です。

2014年12月、ボブ・コリュー氏が国際第2副会長として我が国を公式訪問され、講演後の質疑応答でアメリカの会員減少の原因について次のように述べ

られています。

「ライオンズの会員になるには、地域に奉仕し、世の中をよりよくしたいという気持ちが必要不可欠です。アメリカでは数にとられる余り、そうした意識を欠いた人たちの入会が多くなってしまったという問題がありました。もう一つ、適切な研修をしてこなかった点もありました。新会員に自分が加わった組織を知り、責任を自覚してもらうことが重要です」と。この言葉をGMT、GLT、FWTの方策に活かしていきたいものです。

2006-2014年の間、故武久一郎元国際理事のもとで、貴重な経験をさせていただきました。また、2015年からはガバナーチームの一員として実務的な数多くの勉強をさせていただきました。もとより非力ではございますが、職務の重要性を深く認識し、336-A地区のさらなる「ステップアップ」と「スモールキャピネットの創成」を目指し、初心に返り全力で取り組む所存でございます。

クラブ会長はじめ会員の皆様の温かいご支援ならびにご指導をいただきますとともに145クラブのご発展と会員の皆様のご多幸・ご活躍を心からお祈りいたしまして所信のことばとさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



We Serve

336-A 地区スローガン

Service Activity is the key to Lions Club

ライオンズクラブのキーは奉仕することである

地区ガバナー運営基本方針

ライオンズクラブ国際協会は、100周年を経て、新たな世紀を迎えます。そして、今後3年間、ライオンズのモットーである「We Serve (われわれは奉仕する)」が、国際会長テーマとなります。

ナレシユ・アガワル国際会長は、「力を合わせ私たちは奉仕という伝統を推進し、世界を皆のためにより良い場所に、今後何世代ものライオンズに奉仕という遺産を未永く残していきたいと思います」と提唱されています。

各単一クラブは、会長を中心として初心に返り、和(互いとのつながり・地域社会とのつながり)を基本に、輪(組織)の拡充を図るとともに、時勢に即応した改革・改善に取り組んでください。

動けば何かが変わります。そして、クラブのステップアップにつながります。

1 GMT (グローバル会員増強チーム)

質の高い会員の獲得、新クラブ結成(クラブ支部)、会員維持、退会防止のためにライオニズムの高揚(目的や道徳綱領)、友愛と相互理解の精神、勇気と誇りをもって奉仕できるようなクラブづく

りを推進してください。会員増強活動を常態化して、組織の存在感を高めましょう。

2 GLT (グローバル指導力育成チーム)

クラブの未来は、次代のリーダーの発掘・養成にかかっています。また奉仕の心を伝えることが私たちの使命でもあります。

若い会員が積極的に各種会合に出席できるよう配慮し、クラブの役職にも早目に就くように促してください。役員の意欲の喚起と学び合うことも大切にしてください。

クラブの活性化を図るためにも、人材育成を真剣に考えて取り組んでください。

3 FWT (家族及び女性チーム)

家族会員と女性会員の増強を図り、共に奉仕活動を楽しみましょう。家族力と女性力の融合と相乗作用によって、次代を担う会員の獲得と育成につながるとともに、新たな感覚を取り入れた活発な奉仕活動が期待されます。

4 会則委員会

近年「ライオンズ必携」に改正・変更箇所が多く見られます。プロトコールも含めて必携を熟読し、ライオンズクラブの学習(歴史と業績も含め)をしましょう

う。このことが会員の資質を向上させることになるでしょう。

5 MC (マーケティング・コミュニケーション)

ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会

今年度から「PR」から「MC」へと表記変更となります。私たちが社会に向ってライオンズ活動を知ってもらおうという「PR」の深化形が「MC」になったと思われまます。「PR」という一方通行の広報活動ではなく、常に社会という市場(マーケット)と対話しながらライオンズ活動を情宣し、社会からの反応(コミュニケーション)を敏感に察知することで活動の精度を上げて行くことが目的です。

2018年1月号よりライオン誌の印刷版は奇数発行となりますので、各クラブの委員長はデジタル版の内容を紹介するなど有効活用を図ってください。

地区誌編集には、当委員会の9名の地区委員がその任に当たり、年4回発行いたします。

6 青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会

次代を担う青少年に夢と希望を与えるために継続・新規事業を含め、時代のニーズに合った奉仕活動を楽しみましょう。

50周年を迎えるLCIFは、視力問題から大規模災害への救援、青少年へのライフスキルの提供など、世界中の人々の生活改善を支援しています。MJF献金も含めて会員一人\$50を目標としています。ご理解とご協力をお願いします。

ライオンズクエスト「ライフスキル教育プログラム」は、自らの成長を促し、他者を尊重し、喫煙や飲酒といった危険を回避し、いじめなどの問題に対処できる「ライフスキル(生きる力)」を身に付けることを目指しています。会員の理解度を深めるとともに、教育委員会・学校への紹介、ワークショップへの教員参加支援など、よろしく願います。引き続き、国際平和ポスターコンテストへの参加促進をお願いいたします。

7 環境保全・保健福祉・アラート委員会

我が国は近年、豊かな生活の代償として、自然環境の破壊や地球温暖化を発生させてしまいました。このことをよく認識して現状の環境を改善すべく、みんなが一緒になって、少しでも出来ることから良くなるよう取り組んでいきましょう。

保健福祉については、四献運動の継続強化、薬物乱用防止に対する啓発活動などを、関係機関との連携を強化し推進してまいります。

アラートについては、自然災害に対する減災への方策の推進、とりわけ近い将来に起こるであろうと言われている南海トラフ巨大地震に備えて、地区として子どもたちに支援活動をしたいと計画しています。ご理解とご協力をお願いします。

8 YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会

これからの世界(国際)を支えていく若者たちに異なった文化に触れてもらう活動はライオンズムの大きな柱であり、それを担うのが私たちの委員会です。

今年度、私たちの委員会は、「世界の人人々」「お互いの理解」「青少年の未来」の3分野を確認しあいます。

YCE事業については、派遣生漸減の原因と対策を検討し、次年度に送る予定です。是非、受け入れ・派遣に積極的なご協力をお願いいたします。

地区には6つのレオクラブがあります。地区として大切に育てていかねばなりません。また、次世代を担う青少年を育成する目的でレオクラブ結成の機運を創成してまいります。

各自自治体には国際交流協会があります。国際交流協会が有する経歴値に私たちのWe Serveを合体させることで国際協調の具体化を目指します。

9 IT推進チーム

ここ十数年間、国際協会は各種文書の電子化・オンライン報告等々、多くの作業を効率化するために、インターネット経由でのデータ提出できるよう、システム(現在のMYLCI)の構築を行いました。

336-A地区においても4年前から地区のIT化推進計画が立てられ推進メンバーが招集され、地区のIT化に取り組んできました。その結果、関連の事務作業量を軽減することができました。今後、IT推進チームは、地区の利便機能を構築し続けるとともに、国際本部の意向を踏まえて、報告の全てを国際協会システム(MYLCI)を中心に行えるよう、サポート体制を強化してまいります。

10 ガバナー公式訪問

リジョン単位で訪問させていただきましたが、希望があればゾーン単位なども考慮します。

11 周年記念式典

周年行事は個クラブの成長の足跡を確認する事業です。また、これからの飛躍を誓い合う大切な場でもあります。この業績を祝い、これからの決意を新たにす式典への出席は私に与えられた「感謝すべき任務」です。

50周年(ゴールドアニバーサリー)、25周年(シルバニアニバーサリー)など、喜んで出席させていただきませんが、各種会合などが重なる場合は、副地区ガバナーに代理出席をお願いいたします。

1940年11月17日生まれ。1962年法政大学経営学部を卒業。総合設備会社の(株)ピーエス工機を創業し、現在、代表取締役を務める。1964年6月に善子と結婚、1男2女に恵まれる。ゴルフや読書を趣味とするが、近年は多忙のため好きなゴルフもままならないが、健康には留意している。

1983年10月に徳島城山ライオンズクラブに入会。1999年にクラブ会長、2007年に5R-2ZZC、2009年には武久一郎ガバナーのもとでキャビネット幹事を務める。その後、336-A地区副ガバナーを経て、2017年7月、ライオンズクラブの聖地シカゴで開かれた国際大会で336-A地区のガバナーに就任。

徳島城山ライオンズクラブは、1989年11月、徳島の盲導犬を育てる会の結成に尽力し、以来、盲導犬チャリティゴルフやコンサートなどを開き、支援活動を続けている。クラブの奉仕活動に積極的に参加し、常に全力で取り組んでいる。

「動けば何かが変わります」を信じ、336-A地区を牽引する舵取り役として新たな一歩を踏み出します。

Governor's Profile

川辺信郎 (かわべのぶお)





共に考え、共に活動し変革を



第一副地区ガバナー

関野 邦夫 (東予)

今期、ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 2017-2018 年度第一副地区ガバナーを仰せつかりました、2R-4Z 東予ライオンズクラブ所属の関野邦夫でございます。

前期は真鍋ガバナーのもとで第二副地区ガバナーを務めさせていただき、多くの貴重な体験をさせていただきました。今期も川辺ガバナーのもと、第一副地区ガバナーとして真摯に研鑽を積ませていただきましたと思っております、ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、私の座右の銘は、聖徳太子が制定した十七条憲法の第一条にある、あの有名な「和を以て貴しとなす(わをもつてとうとしとなす)」という言葉です。皆様もご存知のように、「和」というのは、ただ単に「いさかいを起こさず、みな仲良くやりましょう」という意味ではなく、不満や意見の違いがあってもしっかりと

と話し合っって協調していくことだと思っております。

かの孔子も千年以上前に「君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず」と残していますが、この「和」も同じ意味合いと解されています。古代から言い伝えられた、この「和」という精神を、国籍・人種・職業・年代・趣味・思想・宗教などを問わず、「我々は奉仕する」というモットーを掲げて世界中で集う我々は、礎とすべきではないでしょうか。

私は、第一副地区ガバナー立候補予定者所信を「私はライオンズクラブの将来像を皆様方と共に考え、皆様方と共に活動し、四国の地から変革し、世界中へと発信していきたいと思っております。皆様方のご賛同をよろしくお願いいたします」と結びました。第一副地区ガバナーとなった今、この思いを一層強くしています。より素晴らしい336-A 地区を、共につくろうではありませんか！

チームの一員として走り回る



第二副地区ガバナー

友澤 節男 (松山センチュリー)

このたびライオンズクラブ国際協会 336-A 地区第63回地区年次大会に於きまして、2017-2018年度の第二副地区ガバナーに選任していただきました、1R-3Z 松山センチュリーライオンズクラブ所属の友澤節男でございます。

徳島キャビネットの地区誌「しこく」第1号発刊にあたり、この紙面をおかりし336-A 地区全クラブ員様に謹んで挨拶申し上げます。

またここで、先の地区年次大会指名選挙会にいただきました皆様方からの温かいご支援に対し感謝し、厚くお礼申し上げます。

第二副地区ガバナーという任の重さと重大さを改めて痛感し、身の引き締まる思いで一杯でございます。私自身まだまだ未熟で浅学非才、学ばなければならぬ事が山ほどあると思っております。もう一度初心に戻り、全クラブの会員様よりご指導いただき、その上で地区名誉顧問の皆様方

よりお導きいただきながら一生懸命精進いたしましたと思っています。

そして、川辺ガバナーの目指す「初心に返り、和(互いとのつながり)・地域社会とのつながり」を基本に、輪(組織)の拡充を図り、時勢に即応した改革・改善に取り組むクラブ作り」のため、ガバナーチームの一員として四国中を走り回り、精一杯頑張るつもりです。

さらにライオンズクラブ国際協会 336-A 地区全体の発展という視野に立ち、地域の人々にライオンズパワーによる奉仕の輪を捧げ、その存在が尊敬と敬愛の念を持って受け入れられるクラブ作りに尽力を尽くしたく思っておりますので、皆様方のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

結びになりますが、全クラブのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げて私のご挨拶いたします。

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区
地区名誉顧問会

夢と目標に向かって元氣を出し



前地区ガバナー
 名誉顧問会議長

真鍋 隆 (こんぴら)

えました。

前年度、皆様方のご支援、ご協力で地区ガバナーを務めさせていただき心から感謝、御礼を申し上げます。また、ライオンズクラブ国際協会が100周年を迎える、大きな節目の年にガバナー就任という幸せと責任の重さを感じながら「命懸け」で「挑戦だ」1年でした。

私は27歳で入会させていただき、多くの出逢いが大きな財産となり、ライオンズで育てられたと自負しています。この間の貴重な経験を活かし、各単一クラブに寄り添うガバナー、キャビネットを心掛けました。

そのことが少しでも「次世代への貢献」になればと思います、各クラブから出席要請があれば、できる限り出席させていただき、多くの会員と意見交換ができました。そして、各クラブが崇高な精神と誇りを持ち、地域奉仕への頑張りを感じ、60年の人生で一番良い時を過ごすことができ、楽しい思い出と新しい友人が増

私を支え応援していただいた地区名誉顧問の先輩をはじめ、会員の皆様の心温かい真心に感動しました。また、「会員増強」、「LCIFで世界にも奉仕しよう」も目標を達成することができました。ライオンズクラブの会員は、気配り、心遣い、相手を思いやる気持ちを持った、心豊かな人が多く、私自身ライオンズクラブの活動を通して人間磨きをしなければと感じた1年でした。

さて、川辺ガバナーは経験豊富で、ガバナースローガン「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」、キーワード「初心」は、国際協会101年目にふさわしいと思います。徳島キャビネットを中心として、336-A地区すべての会員が夢と目標に向かって元氣を出し、一致団結し、四国から日本全国へ、更には世界へと奉仕の輪を広げて行きますよう。

皆様方のご活躍を祈念致し、就任のことばとさせていただきます。



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
山地 章靖
 (坂出白峰)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
菅 武廣
 (松山湯築)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
長谷川 憲男
 (高知桂)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
松前 龍宗
 (高松玉藻)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
木内 千春
 (板野)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
橋本 充好
 (高知柏)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
宮内 浩四郎
 (松山西)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
石川 俊夫
 (三木さぬき)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
西原 透
 (今治中央)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
西園寺 純一
 (保内)



元地区ガバナー
 地区名誉顧問
三谷 智省
 (高知柏)



幹事の仕事と能力



キャビネット 幹事

佐藤 貢
(徳島すだち)

毎年、四国のどこかでキャビネットが組織され、ガバナーを筆頭に内局長が任務に就きます。私は今まで、その任務の大きさをあまり意識したことはありませんでした。「誰かがやってくれる準地区のお世話役」と考えていたのです。

この度、自分がキャビネット幹事に就くにつけ、取り立てた、複雑な思いはありませんでした。「誰か……」の当番がたまたま自分に回ってきた、という軽い意識でした。

徳島キャビネットの最初の集まりは平成27年11月です。しかし、ここからが少しずつ私の日常時間軸が変化していきます。そして、今までのキャビネ幹事歴任者の「すごさ」を知って、今日、ここに立っております。しかし、ガバナーも内局長（副幹事等）も多忙を極めます。そして、そのすべての人員が、日々切磋され、それを分かたうえで、どうして、キャビネット要員は大変だと

言われているのか……？と、自問してみました。

しかし、すぐに行き詰まります。それは、奉仕団体役員の仕事を大変だとか、そうでないとかの分野で議論することに無理があつて、意味がない、と分かったからです。

そして、仕事には軽重があると信じ、それを測ろうとしていた自分を反省しました。

この職に就いた以上、私の「We Serve（われわれは奉仕する）」は、準地区の皆様方に発信いたしました。眠っていた私の能力は、皆さまの叱咤で甦るかもしれません。また、蘇生しないかもしれませんが、それは、もともとの能力が無かった証左でしょう。ただ、能力がないにしても、私なりに経験と叱咤と箴言を今後の能力に変換できるよう努力いたします。

この1年間、どうかよろしくお願ひいたします。

透明さを第一に運営



キャビネット 会計

宮島 直文
(徳島城山)

このたびキャビネット会計の大役を仰せつかり、緊張の中でスタートを切りました。経験も少ない中、重責を感じながらキャビネットのお手伝いをさせて頂きます。

川辺ガバナーは3361A地区のさらなるステップアップとスモールキャビネットの創成を目指しております。そして単一クラブは、会長を中心として初心に返り、和を基本に輪の拡充を図る。また、クラブ・ゾーン・リジョン・準地区・複合地区の時勢に即応した改革・改善を行うとともに、合理化を図る必要性を感じて動けば何かが変わる、そしてクラブのステップアップに繋がると考えております。

「四国の子どもたちにライブジャケツトを贈ろう」に取り組み、各リジョンへのキャラバン行脚を実施し、多くのクラブの賛同を頂き、単一クラブでは出来ない地区をあげての大きなアクティビティに結び付けよう

としています。また、IT推進チームを設け、身の充実により情報のスピードアップに繋げるなど、ガバナーの方針・新しい取り組みのお手伝いをしていく所存です。

会計としては当然の事ですが、皆様方からお預かりしている大切な財産であるお金の流れの透明さを第一に運営をし、徳島キャビネットがスムーズな運営ができるように協力していきたいと思ひます。

私自身、日々勉強をさせて頂いておりますが、内局には経験・知識・判断力の豊富な方々があり、この船に乗り遅れないように、また少しでも支えることができればと思っております。

不安の中のスタートですが、皆さんに支えて頂き、1年後にはいい経験ができて良かった、またそう言ってもらえるよう、頑張つて参りますので宜しくお願いいたします。

GMT・GLT・FWTコーディネーター

会員増強 (GMT)・
指導力育成 (GLT)
そして家族及び女性 (FWT)



MD336元協議会議長・
元地区ガバナー・地区名誉顧問
山地 章靖 (坂出白峰)

1917年アメリカ・シカゴでメルビン・ジョーンズにより創設され、100周年を迎えた今年度は発祥の地イリノイ州シカゴ(USA)にて第100回の記念すべきライオンズクラブ国際大会が開催されました。我が川辺信郎地区ガバナーは、6月28日より6月30日までの3日間エレクトロセミナーを受講の後、7月4日マコーミック・プレイスで開催された国際大会最終日総会(閉会式)で、ナレッシュ・アガワル新国際会長就任宣誓式に続いて2017年(2018年度地区ガバナー就任宣誓式)で地区ガバナーに就任し、地区のリーダーとしてのスタートを切ったところがあります。

2008年7月から始まったグローバル会員増強チーム(GMT)と、2011年7月から始まったグローバル指導力育成チーム(GLT)は、相互に協働することになり、GMTは「会員維持・会員増強とエクステンション」を、GLTは「これからを担うリーダーを見出し育て、既存のリーダーの研修・教育を行う」を活動の柱としております。

会員増強と指導力育成は、ライオンズとして引き続き地域で必要とされ奉仕を提供し、「我々は奉仕する」というライオンズの使命を果たそうと努力していく上で極めて重要であり、これがグローバル会員増強チーム(GMT)とグローバル指導力育成チーム(GLT)が設立された理由であります。

FWT(家族及び女性チーム)は、GMT・GLTの構造を反映する家族及び女性会員増強組織を設けることを目的に、日本において実施されております。

第2の世紀に踏み出したところの今は、興奮と混沌の時ではありますが、同時に会員増強の目標がけて全力を注ぎ続ける時でもあります。川辺地区ガバナーの今年度会員増強の目標は、1クラブ2名以上の純増と一つの新しいクラブを結成する。更にはクラブ支部の結成を奨励し、地区全体で441名の新会員の招請を目標としております。

この目標を実現するべく方法は、一に掛かって、クラブ会長を先頭にクラブメンバールが一同に3人以上の新会員を招請することに取り組み、更には新クラブのEXTをすること。はもとより、女性会員の招請・家族会員の招請に加えて、各リジョン1クラブ以上のクラブ支部の結成を推進する以外にないと思われず。地道に粘り強く努力する以外に王道はありません。

更には、CEP(クラブ向上プロセス・Club Excellence Process)の手法(ワークショップ形式)を活用して各クラブで現在の運営方法や奉仕活動の中で、旧態依然とした内容の部分を見直し、クラブメンバールが価値観を共有することによって会員の資質の向上を図り会員の退会を防止することも重要であります。昨年に引き

LCIFコーディネーター

ライオンズとLCIF

— 奉仕の基礎を築こう —



元地区ガバナー・
地区名誉顧問
三谷智省（高知栢）

ライオンズの皆さん、皆さんの思いやりと惜しみないご支援がなければ、薬物使用の危険にさらされる子供たちが増え、命を救うワクチンを接種される子供たちが減り、失明を招く疾病の脅威はより多くの人々にとって現実となり、困窮している被災者への支援が弱体化してしまうでしょう。

皆さんは日々「われわれは奉仕する」というモットーを実践し、愛と思いやりによって、恐れと孤独は克服できると実証し続けているとともに、来る日もこの世界をより良い場所に変え、夢の実現に必要とされる手段をあらゆる地域の人々に与えてくださっているのです。

私たちはパートナーとともに大き

く歩みを進め、個々に成し得るよりも多くの人々の生活にインパクトを及ぼしています。GAVIワクチン、アライアンスやはしか&風疹イニシアチブとともに、世界保健機構との協力によって、予防可能な失明の原因が根絶される日も近づいています。ジョンソン・エンド・ジョンソン・ビジョン・ケア・カンパニーズやVSPグローバルとのパートナーシップでは、かつてないほど多くの子供たちに目の健康をもたらしています。ライオンズクエストも、国際連合薬物犯罪事務所との協力によってヨーロッパで拡大を続け、さらに多くの国々で青少年に前向きなライフスキルを身につけさせています。

こうしたパートナーシップは計り

知れないほど重要ですが、世界中のライオンズの献身がなければ、LCIFがこれらの偉業を成し遂げることは、一つとして不可能だったことでしょう。

大いに誇るべき事業やプログラム

を振り返り、今一度「私たちの使命」である奉仕をモットーに皆さんとわがクラブが、今後も夢を現実に変えていく方法をじっくり考えてみてください。

LCIF 50周年を成功させましょう。



私たちは奉仕という伝統を推進します

Region Chairperson

RCは接点となること



1R-RC
吉田 稔
(松山道後)

このたび1Rのリジョン・チェアパーソンという大役を仰せつかりました吉田です。リジョン・チェアパーソンの役目は、ガバナリーの意向・方針をゾーン・チェアパーソン、地区委員に伝え、またゾーン・チェアパーソン、地区委員を通じて各クラブの情報・意見を収集整理し、ガバナリーに伝えるという、いわば、各クラブとガバナリー・キャビネットを結ぶ接点となることであると認識しています。

私はリジョン・チェアパーソンという役を受けるにあたって、3人のゾーン・チェアパーソンと5人の地区委員が最大限にその能力を発揮出来るように、陰に日向にご支援申し上げ、この1年を楽しく明るく1Rを運営していく所存でございます。いたらぬ私ではありますが、どうか皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

最後に、村井淳子前RCには、懇切丁寧な引継をいただきましたことを心より御礼申し上げ、私の所信と致します。

奉仕の和と輪の拡大を



2R-RC
石川 正人
(川之江中央)

このたび2R-RCの大役をお受けすることになり、大変、責任の重さを感じております。川辺信郎ガバナリーのスローガン『新世紀・明日につながる 奉仕の輪』の意味と意思をしっかりと理解し、キーワードである『初心』を自分自身の心に刻み込みZC、地区委員並びに2Rジヨン内17クラブへの橋渡しをさせていただく所存でございます。

さて、今年はLCIF（ライオンズクラブ国際財団）が50周年を迎えます。視力問題から大規模災害への救援と多岐にわたりキャビネットへの協力をしていきたいと思っております。

また、本年度2Rより、関野邦夫第一副地区ガバナリーを輩出し2Rの各クラブは益々活気付いて参ると思っております。

これから1年間、若輩者ではございますが、出来る限りの事をしていこうと思っております。メンバー皆様方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。最後に、天命を喜び人事を尽くします。

継続する事業の重みを



3R-RC
大野 勝也
(大洲)

このたび3R-RCの大役を仰せつかり、大変、光栄に感じると共に、その重さを日増しに感じています。

私が担当する3Rは高齢化が進み、人口は減少する一途をたどっています。その結果、高齢会員の死亡や引退による退会により、会員数の減少が続いています。クラブ存続の危機と考えます。

クラブの運営、存続するためには、会員増強に向け一層の努力が必要です。若い会員の入会を願ってやみません。

毎年、継続事業として行われているものには、地域と協力し地域の文化を継承・発展させていくような事業があるように思われます。そのアクティビティが続くことを願っています。

ライオンズクラブの新世紀にあたり、初心に返り、ZCや地区委員、クラブ会長とも連携を密にして、3Rの発展のため努力致す所存です。

皆さまのご支援、ご協力をお願い致します。



ガバナー方針を信じて



4R-RC
蔵本 守雄
(高松源平)

私の所属する高松源平ライオンズクラブは、やがて25周年を迎えるが、会員は当初の半分以下になっています。

2013年に松前元ガバナーは危機感をもって任に当り、336-A地区では1年に1千人の会員減少があり、やがて5千人に減るだろうと予測した。悲しいことに彼の予測は見事的中した。家族会員をもつて会員増強を図るのは一手段だが、その活動性たるや外国の活動とは比べ物にならない。やはりいまだ日本のライオンズクラブは男性社会なのである。

今期、川辺ガバナーはF.W.Tを委員会組織に入れ、女性会員の増強と活躍できる場を作ろうとしている。やがて女性のガバナーが登場することを期待したい。また、PRをMCに呼称変更して、新しい概念を取り入れている。一種のイノベーションだろう。

全国でRCをなくして、ZCの代表が地区を取り仕切るのが多いと聞かすが、どちらが良いのか、解らない。ガバナー方針を信じ、推し進めるのがRCの務めだろうと考える。

5Rから情報を発信したい



5R-RC
石川 裕之
(三豊)

昨年度の青少年・LCIF委員長に引き続きリジョン・チェアパーソンという大役に任命いただき、大変、光栄に思うと同時に、諸先輩方が残された多くの業績に鑑み、その責務の重大さを痛感致しております。

主な任務の中に「国際協会の方針、目的、地区の政策を推進する」とあります。川辺ガバナーの「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」のスローガンの下、運営基本方針の周知を図り、その政策を推進していく所存です。

昨年度、5Rはこんびらキャビネットの下、会員すべてがキャビネットおよび年次大会の運営に携わり、ゾーンを越えた深い絆ができたと思います。この勢いで5Rは一つ、四国は一つということまで5Rから四国、日本また世界に向けて情報を発信したいと考えています。

今期は強力な2人のゾーン・チェアパーソンと地区委員とともに楽しい1年を過ごし、精一杯務める所存です。皆様のご支援とご協力を賜りますよう心からお願ひ致します。

情熱がひしひしと



6R-RC
近藤 御風
(佐川越知)

私が驚いたのは、準備リジョン会も早々に「ライフジャケット贈呈事業」が提案されるといふ、徳島キャビネットの迅速な立ち上がりです。川辺信郎ガバナーの熱い情熱がひしひしと伝わってまいります。

「ライフジャケット贈呈事業」は、四国全体で各クラブが地域の住民や行政、教育現場と一斉に対話し、個別のニーズに応じて対応していくという、従来になりに新しいやり方で展開する事業です。まさに「PR」が「MC」へと変革するように、奉仕活動も地域との相互交流の中で様々なニーズを探るといふ手法に、ライオンズの誇りを取り戻す新しい可能性を感じます。

6Rも「人口の減少」「高齢化」などの問題を抱える中で、苦しい運営が続いているクラブがあります。「新世紀、明日につながる」奉仕の輪」というガバナースローガンを胸に刻み込み、明日につながるライオンズ活動を、川辺ガバナーの指導・監督のもとに探っていくと思ひます。

このたび7R-RCの任命をお受けするにあたり、大変光栄に感じると共に、その責任の大きさに身の引き締まる思いで一杯です。川辺ガバナーのご指導を仰ぎ、初心に返り情熱を持って取り組む所存です。

魅力あるクラブ創り



7R-RC
山本 哲美
(高知黒潮)

ライオンズクラブ国際協会が誕生してから100年を迎え、「We Serve」の精神を更なる100年に向けて繋げていくことが私達の使命です。川辺ガバナーは、ライオンズクラブが存続・発展するために、時勢に即応した改革・改善を行い、合理化を図る必要性があると痛感されています。厳しい社会情勢の中の会員増強・会員維持は永遠の課題で、奉仕活動も停滞を余儀なくされているのが実情のようです。

各クラブの活動が、生き生きと地域に密着した素晴らしいものになるよう、お手伝いできたらと思っております。ZCと地区委員との連携を密にし、リジョン内の会員の皆さまと共々、魅力あるクラブ創りを目指して頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

11 336-A 地区誌 2017年7月

地区運営の一助に



8 R-RC
仁木 孝教
(徳島マリニピア)

このたび8 Rのリジョン・チェアパーソンに就任致しました仁木孝教です。昨年度は真鍋ガバナーのもと、1年間ゾーン・チェアパーソンとして色々と勉強させていただきました。何もわからないまま手探り状態の1年間でしたが、8 R 14クラブの例会訪問をさせていただき、各クラブの運営やアクティビティの仕方等々の違いはあっても、地域に寄り添って素晴らしい奉仕活動をしている事を痛感いたしました。

今年度はライオンズクラブも100周年を経て、新たな世紀を迎えます。ガバナースローガン「新世紀・明日につながる奉仕の輪」、キーワード「初心」が川辺ガバナーの運営基本方針であります。初心に返り、和(互とのつながり・地域社会とのつながり)を基本に、輪(組織)の拡充を図り、時勢に即応した改革・改善に取り組めるようにゾーン・チェアパーソンと連携をとりながら、地区運営の一助になりますよう頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

任務にベストを尽くす



9 R-RC
南 博
(北島)

私のリジョン・チェアパーソンとして基本的な考えは、ガバナー運営基本方針をリジョン内のクラブに周知を図り、その方針、目標を支援推進していくことであると認識しています。川辺ガバナーのスローガンは「新世紀・明日につながる奉仕の輪」、キーワードは「初心」であります。近年の社会情勢の変化に伴う会員の減少、高齢化、より活力のある奉仕活動等、ライオンズを取り巻く運営に対する環境は厳しいものがあります。

今後私達はライオンズ活動において、マンネリ化に陥らず、時勢に即応した改革、改善に取り組んでゆかなければならないと考えています。ゾーン・チェアパーソン及び各地区委員と連携して、ガバナーの運営方針に沿って、初心に返り、その任務にベストを尽くしていきたいと思っています。この1年間、会員増強その他重要課題の解決に向け、各クラブの会長、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

Snapshot

次期クラブ三役オリエンテーション
2017年5月4日 徳島グランヴィリオホテル



◀次期地区役員研修会
2017年4月22日
ホテルサンシャイン徳島

▲次期地区委員研修会
2017年4月29日 ホテルサンシャイン徳島



私たちが動いて何かを変えていきます

Zone Chairperson

1 Region

次代を拓く新たな一歩



1 R - 1ZC
丸山 俊明
(松山ホスト)

私はライオンズクラブ国際協会が創設100周年を経て、新たな年にZCの大役を仰せつかり、その責任の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。また、この役職を引き受けることにより新しい出会いを楽しみにしております。

私の所属するクラブでは、永年、保健福祉のアクティビティに関わり多くの人達と交流が出来る事が、私にとつての糧となっております。

今期、川辺信郎地区ガバナーのガバナー スローガン「新世紀・明日につながる奉仕の輪」のもと吉田稔RCのご指導により、ゾーン内の各クラブと連携を図り、諸先輩のご意見、ご指導をいただき、将来のリーダーの育成と退会防止及び会員増強、地域に根ざした奉仕活動の充実と新たな奉仕事業の推進などを目標に、1ZC内の会員同士の活発な交流などを行い、例会の出席率の向上を目指し、活気あるゾーンにしたいと考えております。

1R-1Zの発展に誠心誠意頑張つてまいりたいと思っております。

一抹の不安と大きな希望



1 R - 2ZC
村上 道照
(松山北)

このたび1R-2ZのZCに就任いたしました。新緑の中を吹き抜ける風の爽やかさを感じると共に、ZCという大役を担うことへの一抹の不安と大きな希望を感じ、身の引き締まる思いです。

ライオンズクラブの活動は、経済不況などさまざまな要因により年々運営面、活動面ともに困難を極めておりますが、そのような中、ライオンズクラブは新世紀を迎えました。

川辺信郎地区ガバナーは、そのスローガンに「新世紀・明日につながる奉仕の輪」を掲げています。私もこれまでのライオンズ歴を活かし、今後につながる活動を目標としております。

また、川辺信郎地区ガバナーのキーワードの「初心」を忘れることなく、キャビネットと2Z7クラブのパイプ役としてゾーン・チェアパーソンの役目を果たしていく所存でございます。

そのためには何より皆様のご協力とご理解が不可欠でございますので、1年間何卒よろしくお願い申し上げます。

様々な意見を楽しむに



1 R - 3ZC
大野 健夫
(松山南)

このたび1R-3Zのゾーン・チェアパーソンに就任いたしました松山南ライオンズクラブの大野健夫です。ゾーン・チェアパーソンは、キャビネットと各クラブ間のパイプ役という立場でありながら自身が未だ勉強不足であり、その重責に日々緊張をいたしております。

1R-3Zは規模、歴史においても大小・新旧の7クラブで構成されており、ガバナー諮問委員会などでは様々な意見を楽しみにしております。

ライオンズクラブ国際協会創設100周年を経て、国際会長のテーマを今後3年間は「We Serve」とされる所です。川辺地区ガバナーのキーワードは「初心」であります。諸先輩方が営々と築き上げてこられた歴史への感謝と共に、新世紀を節目に初心に返り、更なる活性化を模索され、各クラブが一層ご発展されることを願っております。

1年間、微力ですが、精一杯努力してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2 Region

3つの役目に徹底



2 R - 1ZC
白石 誠一
(新居浜)

このたびZCを務めることになり、光栄であると感じると同時に、その職責の重大さを痛感しております。私は地区役員研修会の資料を基にZCの3つの役目を考えさせて頂きました。

第1の役目としてキャビネットの方針に則り、1Zの4クラブ、150名余りのメンバーの指導をガバナーの代理として果たす事です。より早い段階で、キャビネット方針を伝えたいと思います。

第2の役目として、各クラブの運営や事業において問題点があれば、皆さんと一緒により良い解決の方向に導いていきたいと思えます。

そして第3の役目として、4クラブ合同例会等により、各クラブの良い事業や同好会活動など様々な情報を共有し、1Z全体のクラブの活性化を図っていききたいと思えます。

以上、3つの役目を基本とし、1Zの活動をサポートしていきたいと思えます。どうぞ1年間、ご指導・ご協力を心よりお願い申し上げます。

受けたからには責務果たし



2 R - 2ZC
元岡 由則
(今治中央)

このたび思いがけなくゾーン・チェアパーソンという重責を担わせていただくこととなりました。今治中央ライオンズクラブ所属の元岡です。

特にライオンズ活動に熱心でも、情熱を燃やしたというわけでもない私が、このような大役を仰せつかり少々困惑の日々を送っています。とは言え受けてしまったからには、出来る限りゾーン・チェアパーソンの責務を果たしていきたいと思っています。

ゾーン・チェアパーソンは「地区ガバナー及びリゾン・チェアパーソンの指揮のもと、ゾーン内のクラブを掌握、指導・運営に当たることである」と記されています。もとより浅学菲才の自分には、少しきつい役目と感じていますが、一度受けてしまった役目、川辺ガバナーや石川リゾン・チェアパーソンのご指導を仰ぎながら、1年間精一杯務めたいと思っています。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

今期、私の一番の仕事は



2 R - 3ZC
遠藤 禎詔
(川之江)

私はライオンズクラブに入会して20年ほどになりますが、キャビネットの任務は初めての経験です。私自身いささか能力不足ですが、一所懸命、1年間を過ごそうと思っております。

桂治前ZCに「ZCの仕事は、どういうことをすればいいのですか」とお尋ねしたところ「主な仕事は、LCIFと会員増強だ」と言われました。LCIFは3Zのクラブ内でも温度差があるのが現実ですが、この温度差を少しでも解消していきたいと思っております。毎年会員増強が叫ばれていますが、景気が回復せず、四国中央市も人口減少に歯止めが掛からない中で、非常に厳しい目標であるというのが現状です。

今期は336-A地区で合同事業を実施するので、今期の私の一番の仕事は、この事業の意義を3Zのメンバーに丁寧に説明し、ご理解頂くことだと思っております。微力ながら、精一杯頑張る所存でありますので、宜しくご指導のほどお願い申し上げます。

ゾーン一丸となって



2 R - 4ZC
寺尾 信司
(西条)

このたび2R-4ZのZCに就任いたしました寺尾信司です。

身に余る大役ではありますが、お引き受けしたからには、微力ではありますが精一杯努めてまいりたいと思えます。

2R-4Zは、西条市内4つのクラブが属する総会員数177名のゾーンです。毎年一度の合同例会を開催し、合同アクティビティーも積極的に行っており、西条市内にクラブがあるということもあつてか、非常にまとまりのあるゾーンだと思えます。

来年、2018-2019年度は2Rよりガバナーを輩出する予定であり、尚一層ゾーン一丸となる必要があります。ゆえに、今年度は来年度に向けての助走期間としてキャビネット、RCと各クラブとの橋渡し役として努めてまいります。

川辺地区ガバナーの運営方針に基づき、ゾーン内の皆様のご指導とご協力をいただきながら1年間、頑張っていきたいので、宜しくご指導のほどお願い申し上げます。



3 Region

ベストを尽くすのみ



3 R-1ZC
森本 侃
(内子)

初めてのZCですが、広い視野でライオンズクラブの活動に参加できるとわくわくしております。

私は比較的高齢で入会しましたが、クラブ会長などを務め、数々の大会やアクティビティに参加し、ライオンズクラブの社会における重要性を感じ、その活動に参加できることの喜びを感じています。

ライオンズクラブの数あるアクティビティやGMTやLCIFなどの活動を支えるには、各クラブの会長はじめとする会員のみなさんの限らない情熱と行動力が欠かせないと思います。そして、ライオンズクラブでのリーダーの経験は、自らをも成長させてくれ、人生を豊かにする経験だと思っております。

私は昨年の福岡国際大会に参加して、数多の著名人のスピーチに感動し、ライオンズクラブの活動への積極的な参加を後押しする大切な大会となりました。ZCの仕事は、ただベストを尽くすのみと心得職務を全うしたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

ガバナーの下に結集し



3 R-2ZC
兵頭源太郎
(八幡浜みなと)

川辺ガバナーには、私がクラブ会長の時、我がクラブに降り懸かった問題の処理に尽力していただいた。その当時は、キャビネット幹事として活躍されていた。先日開催された次期役員研修会で7年ぶりに再会し、当時を思い出しながら、これも何かの縁、ぜひ協力せねばと思つた次第です。

さて3Rは人口の減少、経済の低迷社会の変化等で会員数だけでなく、クラブ数も減少しています。今や一つのクラブだけでクラブの維持や発展が難しいのが現状です。今回、ライオンズクラブの組織全般を検証し、改革・改善しようとの思いを抱いて川辺ガバナーが登場されました。四国の全クラブがガバナーの下に結集した時、新しい形のライオンズクラブが生まれるような気がしております。

私もその中の一員として、ガバナーの改革・改善の思いをゾーンへ、そして各クラブの思いをキャビネットへ伝えていきたいと思っておりますので、1年間よろしくお祈り致します。

情報交換を密にし



3 R-3ZC
桒下 浩孝
(南宇和)

このたび3R-3Zのゾーン・チェアパーソンの大役をお引き受けした南宇和ライオンズクラブの桒下浩孝です。地区役員研修を終えた今、改めてその役割と責任の重さを痛感しております。

川辺信郎ガバナーの掲げる「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」のスローガンと、キーワード「初心」の基本方針に沿って、3Rの大野勝也リジョン・チェアパーソン指導のもとに任務を果たしていきたくと思っております。

そして、私は地区キャビネットとゾーン内の各クラブのパイプ役として、ゾーンの円滑な運営に取り組みたいと思っております。

また、以前より「会員維持、会員増強」と言われておりますが、地域の発展、活性化なくしてライオンズクラブの活性化などありえないと考えております。各クラブの現状と課題などクラブ間の交流により情報交換を密にし、ライオンズの高揚を図れればと思っておりますので、ご協力を宜しくお祈り致します。

4 Region

「やるしかなく」の思いで



4 R-1ZC
古川 健造
(高松)

次期地区役員を決める会が開かれ、会長以下候補者が数人が集まった。「ZCはお前しか居らん」「いやいやそんなことはないでしょう。あの人も、この人も居るじゃないですか」「俺は〇〇で出来んわ」「俺も△△せないかんけん無理や」「僕やって同じですよ、出来ません。無理です」「お前なら出来る、推薦されよううちが花やで」「そつやそつや」。

結局は多勢に無勢、私が指名されたわけですが、指名された以上「やるしかない」の思いで事に当たるとつもりです。過去に地区委員の経験はありますが、その時は西も東もわからず、委員長の内情をそのままオウム返しに喋っていたらば充分でした。

ZCはガバナー諮問委員会を主催する大役があり、果たして会議は踊るの心配ですが、キャビネットやRCの指導を受けながらなんとか果たせるよう頑張っていきますので、どうか1年間「批判は謙虚に、建設を旨として」優しく見守って頂きますようお願い申し上げます。

新しい出逢いと経験に



4 R - 2ZC
稲毛恵美子
(高松中央)

このたび、4 R - 2ZのZCをお受け致しました高松中央ライオンズクラブ所属の稲毛恵美子でございます。

我がクラブは、今年15周年を迎え、6月11日に「認証15周年記念式典」を開催し、大会委員長を務めさせて頂きました。が、何事も体験してみないと解らない事がたくさんあります。2013年から青少年・LCIF・地域奉仕委員を務めた際にも、クラブ内では出来ない多くの素晴らしい出逢いや経験をさせて頂き、ライオンズクラブのことがより深く理解でき、尚一層、誇りを持って奉仕活動が出来るようになったと思います。

今回も川辺地区ガバナーの方針のもと、蔵本守雄RCのご指導のもと、ゾーン内が円滑にまた、各クラブが仲良く、楽しく、奉仕活動が出来るように誠に不安で、微力ではありますが、新しい出逢いと経験にワクワクとした期待を感じながら、精一杯努力させて頂く所存でございます。1年間、ご指導ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

今年度は地区役員として



4 R - 3ZC
入谷武
(長尾)

前年度は4RのPR・ライオンズ情報・大会参加委員を務め、貴重な経験をさせて頂きました。引き続き今年度は、地区役員であるZCをお受けすることとなり、身の引き締まる思いです。

川辺地区ガバナーのスローガンである「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」、キーワード「初心」の下、気持ちも新たにキャビネットの一員としてガバナーの基本方針に沿いながら、蔵本守雄RCほか地区役員、地区委員の方々と協力して責務を果たしたいと思っております。

会員減少など多くのクラブがいろいろな諸問題を抱えています。どのクラブもライオンズ活動は、胸をはって自慢出来るものばかりだと思えます。自信を持って奉仕活動に取り組み、前向きに進んでいきます。

100周年記念事業の最後の年として、各クラブの掲げた記念事業に協力し、支援し、ウィサープの精神で精一杯努めさせて頂きたくしますので、皆様のご協力とご指導をよろしくお願ひ致します。

友情、連帯、そして夢



4 R - 4ZC
馬場基尚
(高松栗林)

4Zはクラブ同士が頻りに交流を持ち、クラブ同士、会員同士もお互いに顔の見えるゾーンだと思っています。

地方で急速に進む少子高齢化と経済の低迷、他方、競争する奉仕団体の専門化により、一般的な奉仕団体であるライオンズクラブは相対的にその役割が低下しているようにも見受けられます。また会員増強に四苦八苦しているのも各クラブ共通の課題です。ただ、後ろ向き議論だけを重ねても団体の活力は徐々に失われていきます。思い出しましょう。我々の先輩方の活動は社会を支え、社会に受け入れられ、ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体となったのです。いまをもちも様々な職業の会員が多数集結しているスケールメリットは、他団体にはないライオンズクラブの「強み」であり、そんな会員が、個々の友情、クラブ同士の連帯、そしてみんなが夢を持って取り組めば、すぐに活力あるライオンズクラブが復活するはず。そんな夢をもってこの1年を楽しませていただきます。

この1年を楽しませていただきます。

5 Region

基本に忠実に



5 R - 1ZC
高木信義
(丸亀京極)

このたび5R-1Zのゾーン・チェアパーソンの大役をお受けすることになり、その責任の重さを日々感じております。

川辺地区ガバナーの「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」のスローガンとキーワード「初心」に基づく運営基本方針に沿い、キャビネットの一員として務めていきたいと思っております。

ゾーン・チェアパーソンはゾーンの最高責任者として、地区ガバナーとリジョン・チェアパーソンの指揮のもと、キャビネットの方針を各ゾーン内のクラブに正確に伝え、ゾーン内の要請をリジョン・チェアパーソンに報告するのが主な役割だと思っております。

川辺ガバナーの方針を受け止めて、今年度を活気・活力のあるゾーンになるよう務める所存です。

「今日の若さは明日はない」「基本に忠実に」が、私の生き方です。今年1年間、全力で楽しく頑張つてまいりたいと思っております。皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひ致します。



健康に努め任務を



5 R - 2ZC
石川 勉
(観音寺中央)

このたび5 R - 2 Zのゾーン・チェアパーソンに任命され、今期1年間、務めさせていただくことになりました。地区役員研修を終えた今、その重責に身の引き締まる思いがしております。

私は川辺信郎地区ガバナーのスローガンである「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」とキーワード「初心」の基本方針のもとに、5 Rの石川裕之リジョン・チェアパーソンの指導を仰ぎ、任務を果たしていきたいと思っております。

そして、ゾーン・チェアパーソンとして2 Zの6クラブ会員の融和をはかり、絆を強め、歴史と伝統あるクラブからの意見を積極的に聞き、ガバナーに伝えたいと思っております。

この1年間、微力ながらもライオンズクラブの発展と活性化に務め、お役に立てればと思っている次第です。そのためには、何よりも健康に留意し、健康であることを大切にしたいと思います。

1年間のご指導とご協力、ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

6 Region

良い機会を与えられ



6 R - 1ZC
小松 和弘
(高知柏)

このたび6 R - 1 ZのZCを拝命致しました小松和弘と申します。ライオンズ歴こそ19年になりましたが、ライオンズ経験値が低く「We Serve」の精神を見つめ直す良い機会を与えて頂いたと感謝するとともに、名誉ある役職に身の引き締まる思いで一杯です。

その重責をしっかりと受け止め、地区ガバナー・RCの指導監督のもと、川辺信郎ガバナーのスローガン「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」に込められた思いと基本方針をゾーン内の6クラブに伝達し、そして周知すると同時に、各クラブの思いや建設的な意見をしっかりとキャビネットに伝えていきたいと思っております。

ZCとしてスムーズなクラブ運営が出来るようにパイプ役に徹し、キャビネットの構成員として微力ながら頑張っております。この1年間、6 R - 1 Zの各クラブの会長、幹事および会員の皆様にはご指導、ご協力頂きますように、どうか宜しくお願い致します。

奉仕の輪を広げる



6 R - 2ZC
大崎 昭南
(中土佐)

川辺ガバナーのスローガンに示されている「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」に注力していきます。6 R - 2 Zには5クラブあり、長年地域に密着した特色のある奉仕活動を行っています。ライオンズクラブは、地域になくなくてはならない奉仕活動の組織であるが、一方では一部の会員に片寄ったり、マンネリ化の傾向も見られ、次の2点を中心に奉仕の輪を広げていきたいと思えます。

1つは、各クラブで最も重要な奉仕活動をゾーン内で共有し、ニーズがマッチすれば、そのクラブと一緒に奉仕活動を横に広げていく。1つは、既存の地域資源と奉仕活動を結びつけるのが、ライオンズの役割の1つであると考え、その支援活動を広げていきたい。

地方自治体等が進めようとしている福祉や教育、防災、生きがいづくり等の分野では、ライオンズクラブが関われる接点が多いと思われる、接点を更に増やし、奉仕の輪を広げることにより会員増強にも結び付けたいと考えています。

クラブとの橋渡しを



6 R - 3ZC
矢野 博幸
(大方)

今期、6 R - 3 ZCの大役をお受けすることになり、責任の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。

私たちの暮らす地方では、少子高齢化・核家族化・人口減少・地域経済の縮小が進んでいる中、様々な課題が浮上り課題解決に向けた取り組みが求められているところです。

ライオンズクラブの単一クラブについても、会員増強や退会防止に大変厳しい現状があるのも事実です。川辺信郎ガバナーのスローガン「新世紀・明日につながる 奉仕の輪」を十分に理解するとともに、キャビネットと各クラブの橋渡しができるばと思っております。

先輩ZCには「役職を大いに楽しめば良い」との言葉をいただきました。ライオンズクラブは様々な人との交流や、奉仕活動を通じ多くの経験を得ることが出来る場だと考えます。相互理解の中でクラブの充実を図り、地域に根差した奉仕活動が更なる発展をみられるよう微力ながら努力して参ります。

7 Region

設立精神や歴史を尊重して



7 R-1ZC
井上 障男
(土佐国府)

このたび7R-1ZのZCに就任しました井上障男です。

我がクラブは、今年結成12年目を迎える若いクラブであり、今までゾーンから役員選出要請を若輩クラブという理由で拒み続けた経緯がありました。が、徐々にその理由も効力がなくなり、会員数も少ないこともあり、私がその要請を受け、3年前には7Rの環境保全・保健福祉・アラート委員、昨年度はPR・ライオンズ情報・大会参加委員を、そして今年度はZCを拝命いたしました。

7R-1Zは6クラブで構成されており、それぞれに設立精神や歴史があり、奉仕活動を行っていますので、それを尊重しながらクラブのご意見を聞きゾーンのまとめ役として、またリジョン及びキャビネットへの橋渡し役として、川辺信郎ガバナーのキーワードである「初心」を肝に銘じ、各クラブ運営のお手伝いをさせて頂く覚悟です。クラブ三役や会員の皆様、この1年間どうか宜しくお願いたします。

初心にかえって



7 R-2ZC
岡村 敬造
(高知りょうま)

私はこのたび7R-2Zのゾーン・チェアパーソンに任命されました。その重責に身の引き締まる思いがしております。

川辺信郎地区ガバナーの「新世紀・明日につなごう 奉仕の輪」のスローガンに基づき向こう1年間の運営基本方針5委員長、IT推進チームの活動基本方針が本地区誌に掲載されています。

この基本方針のもと、川辺信郎地区ガバナー及び山本哲美リジョン・チェアパーソンの指導・監督をいただき、ゾーン・チェアパーソンの務めである、ゾーン内の各クラブとキャビネットのパイプ役を務めさせていただく所存であります。

川辺信郎地区ガバナーのキーワードは「初心」であり、会員になった当時のことがあれこれと思い出されます。「ライオンズクラブ国際協会の目的」、「ライオンズ道徳綱領」をあらためて読返し、「初心」にかえり、職務を努めていきたいと思えます。

皆様のご指導ご協力宜しくお願致します。

この二つを実行すれば



7 R-3ZC
田中 智
(南国)

このたびゾーン・チェアパーソンの役を受け、その責任の重さに応えていけるかと不安に思っています。私達のゾーンには5クラブあり、どのクラブにも歴史があり、優れた会員が多数いますので、皆様のご指導を受け、知識をお借りしながら1年間頑張っていきます。

私がクラブに入会した時から今日まで言われていることは「会員の増強と退会者を出してはいけない」ということです。先日の次期地区役員研修会出席時に、(1)ガバナー、キャビネットの方針をクラブ会長は会員に正確に伝え、それを実行に移しているか？

(2)クラブ会長は、役を受けた時よりも会員を1人でも多く入会させ、次期会長に引き継いでいるか？

この二つを確実に実行すれば会員も増え、地域への奉仕活動にも力が入りWe Serveの精神を広げることが出来ると思います。このことを5クラブにしっかりと伝え、全クラブが会員を増やせるように1年間頑張ります。

8 Region

活性化につながれば



8 R-1ZC
井村 保裕
(小松島)

このたび8R-1ZのZCに就任いたしました。世界情勢が目まぐるしく変化する世の中で、少子高齢化も顕著に感じられるようになり、どのクラブにおいても会員の減少が進み、会員増強が喫緊の課題となっております。

我がクラブにおいても家族会員プログラムで若干の改善が見られたが、十分ではありません。運営費やアクティビティの見直しなど予算編成にも苦慮しています。現状をよく把握し身の丈にあった運営が大切であると考えています。

今回の就任を良い機会と捉えて、各クラブへの例会訪問や諮問委員会等においてしっかりと意見交換を図り、先進的な活動があれば報告し、ライオンズクラブ全体の活性化につながればと思います。魅力のあるアクティビティ・楽しい例会・経費の削減等課題はたくさんありますが、川辺ガバナーの運営基本方針を各クラブに伝え、共に、パイプ役として取り組んでまいりますので、各クラブの皆様、ご協力をよろしくお願い致します。



クラブとの橋渡しを



8 R - 2ZC
栗田 勝
(徳島やまもも)

このたび8 R - 2Zのゾーン・チェアパーソンを拝命しました徳島やまももライオンズクラブ所属の栗田勝です。チャーターメンバーとして入会してまだ7年余、クラブ会長の経験はあるものの、地区委員の経験もない私に、こんなに早く大役が回ってくるとは思ってもいませんでした。ライオンズクラブの知識も経験も浅い私ですが、各クラブのご協力を得ながら、精一杯努めていきます。

川辺信郎ガバナーが所属する徳島城山ライオンズクラブは、私達のクラブをチャーターしていただいた親クラブというのも何かのご縁であろうと思っております。川辺信郎ガバナーのスローガン「新世紀・明日につなごう 奉仕の輪」、キーワード「初心」のもとにキャビネットの一人としてガバナーの基本方針に沿いながら責務を果たしたいと思っております。仁木リジョン・チェアパーソンの指導のもと地区役員、地区委員の方々と協力し、この1年間進んでまいりますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

9 Region

ニーズを満たすために



9 R - 1ZC
川田 修
(松茂徳島空港)

今期9 R - 1Zのゾーン・チェアパーソンを拝命致しましたので、川辺地区ガバナーの運営方針に基づき、務めさせていただきます。

私はライオンズクラブに入会して20年ほどになり、この間にクラブ会長や地区委員を経験しております。しかし、何分にもライオンズクラブの活動に対する十分な知識を有しておりません。

私は南博リジョン・チェアパーソンの助言を得ながら、ゾーン内のクラブが会員と地域社会のニーズを満たし、ひいては会員数の増加に繋がるように意見及び情報交換の促進に努めたいと思えます。

そのためにも各クラブの例会が活発でなければなりません。国際協会からクラブの例会のあり方を見直すために「あなたのクラブ、あなたのやり方で」が示されています。私は国際協会の会則と方針の範囲内で各クラブが実行することを推奨していききたいと思います。

初心に振り返り職務に務めますので、ご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

意見交換も有意義ではないか



9 R - 2ZC
水野 浩吉
(脇)

国際協会創設100周年を経た年にゾーン・チェアパーソンを務めさせていただきますことになりました。次期地区役員研修等を通じて、その重責に身の引き締まる思いが致します。

9 R - 2Zには約200名の会員が「ライオンズの誓い」のもと各クラブにて活動を続けていますが、会員増強と退会防止、クラブ活性化等は我々にとつて永遠の課題でなろうかと思われれます。ゾーン内のクラブ間交流を図り、課題点についての意見交換も有意義ではと感じます。

川辺信郎ガバナーのスローガンは「新世紀・明日につなごう 奉仕の輪」、キーワードを「初心」とされています。今改めて一会員として、またゾーン・チェアパーソンとして初心を忘れず、今後50年更に100年先を見据え、皆様と共に奉仕活動等に傾注してまいります所存でございます。

ご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

地区ガバナー
公式訪問日程



開催日	リジョン	場所
2017年7月29日(土)	9 R	徳島市 阿波観光ホテル
2017年7月30日(日)	8 R	徳島市 徳島グランヴィリオホテル
2017年8月5日(土)	6 R	高知市 三翠園
2017年8月6日(日)	7 R	高知市 高知プリンスホテル
2017年8月20日(日)	3 R	大洲市 大洲市民会館
2017年8月26日(土)	4 R	高松市 高松国際ホテル
2017年8月27日(日)	5 R	宇多津町 ホテルアネシス瀬戸大橋
2017年9月2日(土)	2 R	四国中央市 ホテルグランフォーレ
2017年9月3日(日)	1 R	伊予市 ウェルピア伊予

我々の精神を継続するために


**GMT・GLT・
FWT・会則委員会**

委員長 齋藤翠 (石井)

2017年にライオンズクラブ国際協会は、誕生してから100年を迎えました。ライオンズクラブの創立者メルビン・ジョーンズが「これからの組織は単なる社交や職業利益を得るだけでなく、地域社会をより良くするために貢献すべきだ」と声を上げられたことに始まり「We Serve (われわれは奉仕する)」をモットーに、我々ライオンズは助けを必要としている人々のために、見返りを求めることなく奉仕をしてきました。

一人ひとりの小さな力を集めることによって大きな力となり、世界中にさまざまな変化をもたらしました。100年続けてきた我々の精神をこれからも継続していくためにも、「We Serve (われわれは奉仕する)」の心をライオンズクラブ会員だけでなく、理解して参加してくれる人々にひろげ、そして更なる100年に向けて繋いでいくことが私達の使命です。

このようなことから会員増強は最重要課題です。会員減少は、クラブ及び準地区ひいては国際協会の活力低下を招き、財政を圧迫します。会員の維持・増強は組織の存続・発展にとって、避けて通れない永遠の課題です。

現在、私は昨年が続いてFWT(家族及び女性チーム)コーディネーターも兼務致しております。FWTについては、2016年7月から「家族会員プログラム」が正規のプログラムになりましたので、家族会員が徐々に増えることに期待をしたいと思えます。引き続き「家族と共に奉仕をしましょう」を合い言葉に、継続的な家族及び女性会員の増強、次世代リーダーの育成等に取り組みたいと考えております。

この1年、地区全会員の皆様にご理解をいただきながら、委員会活動を推進して参りますので、皆様のご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

心を一つにして邁進


**MC・ライオンズ情報・
地区誌・大会参加委員会**

委員長 関勝美 (徳島中央)

今年度の当委員会は、「PR委員会・ライオンズ情報委員会・大会参加委員会」の3委員会に、昨年度まで特別委員会であった「地区誌編集委員会」が加わり4委員会の合同委員会となりました。

また、従来のPR委員会の名称が、MC(マーケティング・コミュニケーション)委員会に変更されましたので、各クラブにおいても委員会の名称の変更をしてください。

MCとPR(パブリックリレーションズ)、従来の考え方はPRを広報と解し、ライオンズクラブが地域社会に向け情報発信するという意味で使ってきました。クラブ紙もこの方向での編集を推奨してきました。それに対しMCは「ライオンズクラブと地域社会が相互に情報伝達を行うことであり、双方方向のコミュニケーション」と考えております。

ライオンズ情報の役割は、会員にライオンズクラブ全般にわたる情報の提供です。来年1月よりライオン

誌の発行は、奇数月の印刷版と偶数月のデジタル版に変わるので、デジタル版の有効活用を図っていただきたいと思えます。

各種大会に関する会員の認識を深め、参加を奨励する大会参加。今年度は国際大会や地区年次大会等への積極的な参加をアワードの対象としました。

今期の当委員会の目に見える大きな変化は、地区誌編集委員に代わっての地区誌の発行です。9人の地区委員と共に地区誌を編集し、発行することになりました。地区誌のタイトルは「しこく」を継承しますが、表記は平仮名に変更しました。発行は7、11、3、6月の4回を予定しており、336-A地区会員の多くの声を集めて掲載していきたいと考えております。

委員は四国4県に住いしていますが、ガバナリー運方針に沿い、心を一つにして責務に邁進してまいりますので、皆様のご協力をお願い致します。



特色を出した奉仕活動を



青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会

委員長 春木扶佐子（鳴門）

今期、委員会は新体制の「青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会」として船出することとなりました。次世代を担う青少年に夢と希望を与えるためにも時代のニーズに合った、各クラブの特色を出した奉仕活動を実施しましょう。

来年50周年を迎えるLCIFは、視力問題から大災害への救援、青年へのライフスキルの提供など、世界中の生活改善を支援しています。また、クラブや地区が独自で行うには規模が大きい事業に対し交付金を拠出することでその活動を支援しています。地区の申請事例を参考に、交付金活用でより良い事業を行います。今期はMJF献金を含め会員1人平均50ドルを目標としておりますので、ご理解、ご協力をお願い致します。

対処できる「ライフスキル」生きる力」を身に付けることを目指しています。セミナー、ワークショップに積極的にご参加いただき、事業の大切さをご理解いただきたいと思えます。また、ワークショップの教員参加支援もよろしく願っています。プログラムの実施により多くの子どもたちの明るい未来に繋がります。30周年を迎える国際平和ポスターの今年度のテーマは「平和の未来」です。平和とはどんなものかを頭に描きながら、世界平和を訴える良い機会です。昨年は複合地区でも最優秀賞に選出されました。子どもたちに夢を与えるためにもたくさん参加促進をお願いいたします。若年層への手紙文化振興とありがとうございますを込めた「ありがとうはがきメッセージ」もよろしく願っています。

世界中の人が日本人と同じような暮らしをした場合、地球全体で必要になる食料や水、木材など自然環境の必要量は地球が安定的に供給できる量の2.9倍位になってしまうとの報告書を世界自然保護基金(WWF)が発表しています。つまり我が国は、近年、豊かな生活の代償として自然環境の破壊や地球温暖化を発生させてしまいました。そのことをよく認識して、現状の環境を改善すべくみんなが一緒に頑張って、少しでもできることから良くなるように取り組んでいかなければなりません。

- また保健福祉については、四献運動の継続強化、薬物乱用防止に対しての啓発運動等に関係機関との連携を強化し継続的に行う必要があります。
- アラートですが、今年度は「四国のこどもたちにライフジャケットを贈ろう」の合同アクティビティ事業の初年度として、各クラブにあつては積極的な取り組みをお願いいたします。
1. 環境保全
 - (1) 植樹、花植え、清掃活動
 - (2) CO2削減への取り組み（ケールビズ、ウォームビズ、次世代エネルギーの推進）
 - (3) リサイクル運動（古紙回収、眼鏡、ペットボトル等）
 2. 保健福祉
 - (1) 四献運動（献眼、献血、献腎、骨髄移植）
 - (2) 薬物乱用防止活動の推進
 3. アラート
 - (1) 地区合同アクティビティ「四国のこどもたちにライフジャケットを贈ろう」
 - (2) すべての自然災害を想定し、防災、減災の方策を推進
 - (3) 自治体との連携並びに協力。生き延びるためのシナリオを作成（例 家族との意思疎通）

合同アクティビティを実施



環境保全・保健福祉・アラート委員会

委員長 手塚久利（上板）

YCE事業と現場力



YCE・ライオンズレオ・ 国際関係委員会

委員長 高橋寛治 (徳島)

当委員会は来年8月31日まで任務が続く、その意味では他の委員会と若干、異なった任務期間です。これは青少年のグローバルな視点を養うYCE事業に関連することです。

しかし、他の委員会と同じこともあり、会員の協力と理解がなければ当委員会も前進できません。さらにYCE事業は国境、言語、歴史の隔たりを超え、外国の青少年をクラブで預かるという活動です。多くの青少年達のワンハートで明るい世界を目指し、創るといふ大切な事業と言えます。

多くのクラブでは、受け入れや派遣を経験していると思います。受け入れた家庭やクラブの反応はいかがでしたか。ホストファミリーは(受け入れクラブは)思い出すたびに「ホント、いい経験をさせてもらった」と回想されています。

受け入れ生とは、帰国後も家族ぐるみの交際が続いているケースもある

ります。受け入れただけでは終わらない無形の財産が残るのがYCE事業です。今後も積極的な受け入れ、派遣事業に参加してください。

そして、私が任期中に提案したい案件は「受け入れクラブのローテーション化」です。受け入れ年度を事前に固定化することにより、クラブでの認識度が高まります。このことは受け入れる「現場力」の高揚につながっていくはずはです。

ライオンズレオ事業はいかがでしょう。レオクラブの神髄は「若い力」の体現です。若者の行動と発想は旧来の枠にとどまりがちな私たちの活動領域に新風を送ってくれるでしょう。また、彼らを育てていくのも私たちの現場力です。ご協力をお願いいたします。

さらに、地元・国際交流協会と歩調を合わせた事業にも視野をおきます。この1年間、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

サポート体制の強化をはかる



IT推進チーム

委員長 長尾和彦 (高松源平)

ライオンズクラブにおけるITの役割はどんどん大きくなってきています。

国際本部は、2000年より各報告書をインターネット経由でのデータ提出にも対応するようシステム(現在のMyIC)の構築を行いました。その後、全世界のクラブに対してアクセスパスワードの一斉交付を行い、IT化の促進を図りました。さらに日本では日本語に対応した報告システムeMIR・Servannaを開発し、国際本部のシステムに連携させました。しかし、その後も国際本部や日本全体でIT化推進の速度は速く、336-A地区は大きく後れを取ってしまいました。

336-A地区においても2013年に地区のIT化推進計画が立てられ推進メンバーが招集され、次のように地区のIT化に取り組んできました。

①キャビネット関連のイベント登録をWeb上で行い自動集計が瞬時に

に行える。

②2016年以降ガバナー諮問委員会の回答をWeb上で行い、各ゾーンごとの集計自動化を実現。

③2016年にホームページが新しくなりR、Z、委員会の活動を各自でアップできる。

IT化において今後の対応が必要な点としては、国際本部のIT化推進が速く、報告全てをMyICIで行うよう通達してきました。

このことを踏まえて今後のIT推進チームの役割として、サポート体制を強化し次のことを行なってまいります。

1. 引き続き、地区や各クラブの効率化や便利な機能を構築していく
2. 構築された各機能の活用を推進し会員皆様が便利になっていくようサポートする

3. MyICIとServannの今後の状況に応じてマニュアル等の資料を充実させサポートする。



地区委員

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会



副委員長
野間 典子
(今治くるしま)



副委員長
庄野 享
(徳島やまもも)



3 R
谷野 文子
(内子)



2 R
高原 章
(川之江)



1 R
盛重 信二
(松山東)



3 R
渡辺 眞次
(鬼北)



2 R
阿部 国弘
(今治東)



1 R
宮内 梨寸子
(松山城山)



6 R
斎藤 明子
(高知とさみずき)



5 R
大浦 宏之
(善通寺)



4 R
開 靖昭
(高松東)



6 R
藤戸 啓朗
(須崎)



5 R
岡田 学
(綾歌郡)



4 R
水野 彰
(高松紫雲)



9 R
田村 廣之
(神山)



8 R
片山 毅
(阿南)



7 R
西内 康志
(高知桂)



9 R
和田 寿子
(板野)



8 R
北島 隆
(阿波勝浦)



7 R
坂東 伸政
(高知黒潮)



2017年 ライオンズクエスト 「ライフスキル教育」

夏季 ワークショップ・セミナー予定一覧表

開催日	担当クラブ	内容	講師
8月5日(土)・6日(日) 2日間	香川県坂出市 坂出 LC	公募型 坂出市役所・市民ふれあい会館	中村千恵子
8月19日(土) 13:30～16:30	高知県高知市 高知とさみずき LC	公募型セミナー 高知県民文化ホール	北山 敏和
8月21日(月)・22日(火) 2日間	徳島県鳴門市 鳴門 LC	公募型 鳴門市消防署	寺本 之人
8月24日(木)・25日(金) 2日間	高知県土佐市 土佐 LC	校内型 土佐南中学校	北山 敏和

※公募型セミナー・ワークショップの参加希望者は、担当クラブまでお申込み下さい。

おしらせ

2017年7月より、日本におけるライオンズクエストプログラム普及活動に、これまでの「小学生版」・「思春期版」に加えて、新たに「幼稚園／保育園版」を導入します。

近年、幼稚園教諭や保育士の方がワークショップに参加されることが増えてまいりました。未就学児にもライフスキル教育が必要だというニーズに対応し、「幼稚園／保育園版」を導入いたしました。



地区委員

環境保全・保健福祉・アラート委員会



3 R
木網 憲和
(保内)



2 R
越智 滋
(伊予土居)



1 R
竹村 俊一
(東温)



6 R
下村 有輝子
(高知北)



5 R
大塚 成和
(丸亀京極)



4 R
大村 一彦
(志度)



9 R
庄野 昌彦
(徳島眉山)



8 R
大北 英昭
(土成)



7 R
佐々木 浩一
(高知鏡川)

GMT・GLT・FWT・会則委員会



3 R
福村 俊弘
(伊予長浜)



2 R
若狭 努
(新居浜別子)



1 R
田中 孝幸
(松山西)



6 R
松島 武治
(高知)



5 R
森 博章
(観音寺)



4 R
田淵 保己
(高松屋島)



9 R
正木 文男
(阿波)



8 R
中野 賢治
(徳島吉野川)



7 R
千頭 滞久朗
(高知南)

IT推進チーム



3 R
大氣 新平
(宇和)



2 R
井出 幸彦
(今治東)



1 R
高岡 英治
(松山湯築)



6 R
幸崎 典昭
(高知東)



5 R
浜田 利明
(善通寺)



4 R
長尾 和彦
(高松源平)



9 R
山口 幸子
(徳島藍)



8 R
茶谷 拓至
(徳島すだち)



7 R
和田 信介
(高知中央)

YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会



3 R
山口 節雄
(伊予吉田)



2 R
原 育雄
(西条)



1 R
森 和幸
(松山中央)



6 R
沖 輝男
(土佐清水)



5 R
金井 浩三
(多度津)



4 R
美馬 克行
(高松)



9 R
橋本 嘉胤
(藍住)



8 R
清野 理
(徳島すだち)



7 R
北本 洋介
(土佐香南)



2017～2018年度 336-A 地区会議計画

会議名称	開催日	開催地	備考
地区名誉顧問会議	2017年 7月22日(土) 2017年11月 4日(土) 2018年 2月 3日(土) 2018年 5月19日(土)	徳島市 徳島市 西条市 徳島市	第1回地区内諸問題の協議 第2回地区内諸問題の協議 第3回地区内諸問題の協議 第4回地区内諸問題の協議
地区キャビネット会議	2017年 7月23日(日) 2017年11月 5日(日) 2018年 2月 4日(日) 2018年 5月20日(日)	徳島市 徳島市 西条市 徳島市	第1回地区内諸問題の協議 第2回地区内諸問題の協議 第3回地区内諸問題の協議 第4回地区内諸問題の協議
地区特別資金積立金会計管理委員会	2017年11月 4日(土)	徳島市	・必要に応じて開催(名誉顧問会議の前後に開催)
地区緊急援助引当金委員会	2017年11月 5日(日)	徳島市	・緊急援助引当金打ち合わせ・必要に応じて開催
リジョン会議	2017年 8月～9月中 2017年11月～12月中 2018年 2月～3月中 2018年 5月～6月中	各リジョン 毎に開催	・RCが主宰し会議の議長となる ・リジョン内のZC、地区委員で構成 ・5～6月は現・次期の引継会
ガバナー諮問委員会	2017年 8月～9月中 2017年11月～12月中 2018年 2月～3月中 2018年 5月～6月中	各ゾーン 毎に開催	・ZCが主宰し会議の議長となる ・ZC及びクラブ会長、幹事他で構成
ゾーンレベル会員委員会	2017年 8月～9月中 2017年11月～12月中 2018年 2月～3月中 2018年 5月～6月中	各ゾーン 毎に開催	・ゾーン会員顧問が主宰し、会議の議長となる ・ZC、クラブ会員委員長で構成
現・次期キャビネット引継会	2018年6月	徳島市	・次期地区ガバナーに記録や帳簿の引き継ぎ、 要点的説明(新旧の幹事・会計が同席)

2017～2018年度 クラブ周年事業予定

R	Z	クラブ名	周年行事名	周年行事予定日	行事開催場所/その他
1	2	松前LC	40周年記念	2018年 2月17日(土)	松前町文化会館
	3	東温LC	35周年記念	検討中	
		松山南LC	40周年記念	2017年 10月21日(土)	伊予鉄高島屋
2	1	新居浜中央LC	40周年記念	2018年 3月18日(日)	ユアーズ(新居浜市)
	2	今治東LC	45周年記念	未定	
		今治くるしまLC	25周年記念	2018年 3月25日(日)	今治国際ホテル
3	1	野村LC	40周年記念	2018年 4月15日(日)	乙亥会館
	2	伊方LC	40周年記念	未定	
		八幡浜みなとLC	35周年記念	未定	
4	2	直島LC	40周年記念	未定	
	4	高松栗林LC	55周年記念	未定	
		高松空港LC	15周年記念	2018年 5月20日(日)	ザ・チェルシー
5	1	丸亀LC	60周年記念	2017年 10月22日(日)	オークラホテル丸亀
		綾歌郡LC	50周年記念	2017年 11月12日(日)	坂出グランドホテル
	2	観音寺LC	60周年記念	2018年 3月18日(日)	観音寺グランドホテル
		三豊LC	45周年記念	2017年 10月15日(日)	琴参閣
6	1	高知東LC	35周年記念	2018年 3月25日(日)	ホテル日航高知旭ロイヤル
		高知とさみずきLC	15周年記念	2018年 6月 2日(土)	サウスブリーズホテル
	2	須崎LC	55周年記念	未定	
		伊野LC	50周年記念	2017年 11月19日(日)	かんぼの宿伊野
		中土佐LC	35周年記念	2018年 4月	
3	四万十LC	55周年記念	2018年 5月		
7	1	高知南LC	25周年記念	2018年 2月25日(日)	ザ・クラウンパレス新阪急高知
		高知よさこいLC	15周年記念	2018年 3月31日(土)	城西館
	2	高知りょうまLC	20周年記念	2018年 3月11日(日)	ザ・クラウンパレス新阪急高知
	3	土佐香南LC	40周年記念	2018年 1月28日(日)	一寿司会館
8	1	小松島LC	55周年記念	2018年 4月21日(土)	おがわ
		阿波勝浦LC	40周年記念	2017年 10月22日(日)	月ヶ谷温泉
9	1	鳴門LC	55周年記念	2018年 4月	
	2	阿波池田LC	55周年記念	未定	

2017～2018年度

ガバナーズ・アワード表彰について

1 表彰の対象

ライオンズクラブ国際協会は第二世紀を迎える記念すべき年となります。

ナレシユ・アガワル国際会長は「We Serve(われわれは奉仕する)」の選定にあたり、「これがグローバルな人道奉仕というライオンズの使命を強調するもの」とし、また「われわれ」とは140万人の会員の総力であり、「奉仕する」とは明白で断固たる行動、すなわち世界で最も切迫したニーズを満たすために、ライオンズがどのようにして資金を無駄なく奉仕に変えているかを表しているものです。

新規アクティビティや会員増強計画、クラブ向上プロセス(CEP)の実施、糖尿病予防対策、防災教育への社会貢献、IT推進等々、また、最終年度を迎える100周年チャレンジ事業の取り組みを対象として、いかにその成果をあげたかについて奉仕の決意を含め、地域社会にどのように密着した事業を行っているかを基調に評価したいと思います。

RC、ZC、そして地区委員長か

らの推薦を尊重いたします。

ガバナー地区運営方針に沿った積極・意欲的な活動をお願いいたします。

2 アワードの種類

次ページを参照

3 表彰の方法

A 年次大会における表彰

2017年2月1日～2018年1月31日を対象として、第64回地区年次大会で表彰します。(第63回地区年次大会表彰対象期間以後の2017年2月1日～6月30日までのものは、前年度こんぴらキャビネットより申し送りを引き継ぎます)

B 後期分の引き継ぎ

2018年2月1日～6月30日までの申請書類は次期キャビネットに申し送ります。

4 選考方法

(キャビネット選考会 2018年3月2日開催予定)

- (1) 各クラブは2月2日(後期は6月10日)までに、対象期間内に実施された事項について、種類毎に代表的なアクティビティ各1件を、所属ZC、RC、並びに各地区委員に提出する。参考資料をできるだけ添付すること。
- (2) RCは2月16日(後期は6月20日)までに、優秀なアクティビティ他を選考し、推薦書をつけて、選考主管担当委員長宛に提出する。
- (3) 各委員長は委員会毎に選考会を開催し、その結果を2月23日(後期は6月末日)までに、地区キャビネットに提出する。
- (4) 最終選考会は、地区ガバナーが招集し、キャビネット幹事、キャビネット会計、RC、担当地区委員長、キャビネット副幹事をもって構成し、選考基準によって各賞を選定する。なお、選考会意見を尊重する。
- (5) 後期分の申請については、同様の手順を経て、RCまたは委員長が検討結果を取りまとめ、今期キャビネットを通じて次期キャビネットに申し送りをする。
- (6) 地区ガバナーは、国際協会表彰について、推薦申請をします。

2017 - 2018 年度 アワード選考会ルール及び日程

2018年2月2日(金) クラブ提出期限	クラブは期日までにRC・ZC・地区委員・徳島キャビネットに提出する。
2018年2月16日(金) リジョン内集計、協議、委員会提出期間	* RC・ZC及び各委員は、主管するアワードについてR内の集計を行う * 各RCがZC会議を招集し、地区委員会主管のアワードについては各地区委員が主導して説明、協議する。各Rの地区委員は、地区委員長に報告する。 * RC、ZC主管のアワードについても同様に、RC・ZCが主管して説明、協議する。RCはキャビネット対し報告する。
2018年3月2日(金) キャビネット最終選考会 *周年記念式典など他の日程と重なった場合は、変更する場合があります。	徳島キャビネットにて最終選考会を行う。 メンバーは三役(3人)、RC(9人)、常設委員長(5人)、IT推進チーム(1人)、副幹事(5人)の23人とする。



地区ガバナーズ・アワードの種類 (2017～2018年度)

(A) クラブ表彰 (対象期間：2017年2月1日～2018年1月末)

種 類	授 与 基 準	アワード	選考主管	
1 ガバナー特別賞		特別賞	キャビネット	
2 新規アクティビティ実践賞	新しい奉仕事業に取り組み、かつアイデア等で成功したクラブ	優秀賞		
3 事業資金獲得賞	アクティビティ資金捻出にあたり、優れた企画において実践しているクラブ	金・銀・銅		
4 エクステンション賞・支部賞	結成に至るまでの経緯・経過・結果等を対象とする クラブ支部結成最多クラブ クラブ支部結成エクステンションに卓越した成果を上げたクラブを特別表彰	金・銀・銅		
5 グッドスタンディング賞	グッドスタンディング賞授与基準によるクラブ優秀賞	相当数		
6 クラブ幹事100%優秀賞	クラブ会長優秀賞を受賞したクラブ幹事			
7 特別クラブ功労賞	周年行事をはじめ、各賞に該当しないが貢献が特に著しいクラブ	金・銀・銅		GMT・GLT・FWT・ 会則委員会
8 会員増強賞	・純増2名以上(物故会員を含めて) ・女性会員増強賞 ・家族会員増強賞			
9 公式行事出席優秀賞	ガバナー公式訪問・ガバナー諮問委員会及び国際大会、OSEAL フォーラム、複合地区年次大会、準地区年次大会への出席優秀クラブ	金・銀・銅	MC・ライオンズ情報・ 地区誌・大会参加委員会	
10 CEP(クラブ向上プロセス)実行賞	クラブ向上の為に行動計画を立案し、実践したクラブ			
11 クラブ会報優秀賞	クラブ会報誌評価表による	金・銀・銅	MC・ライオンズ情報・ 地区誌・大会参加委員会	
12 マスコミ報道優秀賞	アクティビティをマスコミに取り上げられた回数、内容の優れたクラブ	金・銀・銅		
13 ライオンズ情報特別賞	ホームページやフェイスブック等の活用、または目に見える形の物を寄贈しライオンズクラブを地域社会に大きくアピールしたクラブ	特別賞	MC・ライオンズ情報・ 地区誌・大会参加委員会	
14 大会参加特別賞	国際大会、OSEAL フォーラム、複合地区年次大会、準地区年次大会に積極的に参加したクラブ(一例、ラスベガス国際大会の事前申し込みを含む)	特別賞		
15 青少年指導優秀賞	青少年に夢と希望を与える機会を提供したクラブ 青少年に奉仕を促す機会を提供したクラブ(個人および団体に対して)	優秀賞	青少年・LCIF・ライオンズ クエスト委員会	
16 国際平和ポスター賞	平和ポスターコンテストによる	優秀賞		
17 MJF賞 LCIF賞	年間のべ3名以上または3口以上 LCIFに貢献が著しいクラブ	金・銀・銅 金・銀・銅		
18 ライオンズクエスト奨励賞	・クラブ主催のワークショップを開催した ・クラブ主催のセミナーを開催した ・ライオンズクエストの普及活動に貢献した ・ワークショップに教員を3名以上支援した ・ライオンズクエストへの寄付をした	金・銀・銅	環境保全・保健福祉・ アラート委員会	
19 ありがとうはがきメッセージ賞	「ありがとうはがき」の主旨を実践したクラブ	金・銀・銅		
20 環境保全賞	環境保全に対し著しい功労があった 古紙・眼鏡・書き損じハガキ・切手回収 花壇の整備、植樹	アクティビティレポート審査による。	環境保全・保健福祉・ アラート委員会	
21 保健福祉賞	・献眼協力部門 ・献腎協力部門 ・臓器提供意思表示カード 献血協力部門 骨髄バンク・骨髄提供部門	マンスリーレポート等による。		
22 社会福祉賞	社会福祉施設への功労	アクティビティでの審査による	優秀賞 貢献賞	
23 薬物乱用防止活動賞	教育現場への啓蒙活動			
24 糖尿病教育部門	青少年に対する教育、啓蒙活動			
25 アラート賞	1) 災害対策部門賞 ライフジャケット贈呈事業への 協賛、防災教育への貢献 2) 救援対策部門賞 災害地域の救援			
26 YCEプログラム優秀賞	交換生の受け入れ・派遣を実践したクラブ	YCE事業優秀貢献賞	YCE・ライオンズレオ・ 国際関係委員会	
27 国際関係賞	(A) 地元の留学生に対する援助 (B) 海外クラブとの姉妹クラブの締結	金・銀・銅 海外クラブ特別友好賞		
28 国際交流賞	地元国際交流協会との提携事業	国際交流特別賞		
29 ライオンズレオ優秀賞	・レオクラブをスポンサーしたクラブ ・レオクラブの活動強化に貢献したクラブ	ライオンズレオ功労賞	IT推進チーム	
30 IT推進賞	・クラブでITを活用してコストの低減を行ったクラブ ・LINEなどのITを活用して、クラブの活性化を実現したクラブ ・もしくはそれぞれに取り組んでいるクラブ	優秀賞 努力賞		
31 同好会優秀賞	従来の発想を超えた同好会であり、クラブ運営や外部へのMC(マーケティング・コミュニケーション)効果に貢献している	金・銀・銅	副幹事	

(B) 個人表彰 (対象期間：2017年2月1日～2018年1月末)

種 類	授 与 基 準	アワード
1 特別功労ライオン賞	ライオンズ高揚に特に貢献のあった会員	相当数
2 大会出席・フォーラム出席賞	各種大会等への積極的な出席でライオンズの高揚を実践した会員	
3 地区年次大会	5回以上からの出席	
4 OSEAL フォーラム	5回以上からの出席	
5 国際大会	5回以上からの出席	
6 骨髄移植ドナー登録	登録者全員	
7 新入会員スポンサー賞	2人目から5人目の子会員はのぞく。	
8 クラブ事務局員賞	クラブ事務局員に対する表彰	

(C) 一般表彰 (対象期間：2017年2月1日～2018年1月末)

1.	ノンライオンの方でライオンズクラブの奉仕活動に特別の功績のあった方
2.	献眼・献腎・献骨髄をされた方(その都度、地区ガバナーより感謝状を贈る。)

(D) その他 既存のアワード以外にも地区独自のものを検討しています。



LIONS CLUBS
INTERNATIONAL
DIST.336-A
2017-2018

川 辺 信 郎	徳島城山
---------	------

関 野 邦 夫	東 予
---------	-----

友 澤 節 男	松山センチュリー
---------	----------

GAT ファシリテーター	川 辺 信 郎 徳島城山
-----------------	-----------------

GAT 副ファシリテーター	関 野 邦 夫 東 予
------------------	----------------

GAT 副ファシリテーター	友 澤 節 雄 松山センチュリー
------------------	---------------------

GMT・GLT・FWT コーディネーター	山 地 章 靖 坂出白峰	FWT コーディ ネーター (副)	齋 藤 翠 石 井
-------------------------	-----------------	----------------------	--------------

LCIF コーディネーター	三 谷 智 省 高知柏
------------------	----------------

GST コーディネーター	橋 本 充 好 高知柏
-----------------	----------------

GMT・GLT・FWT・会則委員会			
委員長	齋 藤 翠	石 井	
1R 委員	田 中 孝 幸	松山西	
2R 委員	若 狭 努	新居浜別子	
3R 委員	福 村 俊 弘	伊予長浜	
4R 委員	田 淵 保 己	高松屋島	
5R 委員	森 博 章	観音寺	
6R 委員	松 島 武 治	高知	
7R 委員	千 頭 滞 久 朗	高知南	
8R 委員	中 野 賢 治	徳島吉野川	
9R 委員	正 木 文 男	阿波	

MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会			
委員長	関 勝 美	徳島中央	
副委員長	庄 野 享	徳島やまもも	
1R 委員	宮 内 梨 子 子	松山城山	
2R 委員	阿 部 国 弘	今治東	
3R 委員	渡 辺 眞 次	鬼北	
4R 委員	水 野 彰	高松紫雲	
5R 委員	岡 田 学	綾歌郡	
6R 委員	藤 戸 啓 朗	須崎	
7R 委員	坂 東 伸 政	高知黒潮	
8R 委員	北 島 隆	阿波勝浦	
9R 委員	和 田 寿 子	板野	

青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会			
委員長	春 木 扶 佐 子	鳴門	
副委員長	野 間 典 子	今治くるしま	
1R 委員	盛 重 信 二	松山東	
2R 委員	高 原 章	川之江	
3R 委員	谷 野 文 子	内子	
4R 委員	開 靖 昭	高松東	
5R 委員	大 浦 宏 之	普通寺	
6R 委員	齋 藤 明 子	高知とさみずき	
7R 委員	西 内 康 志	高知桂	
8R 委員	片 山 毅	阿南	
9R 委員	田 村 廣 之	神山	

環境保全・保健福祉・アラート委員会			
委員長	手 塚 久 利	上板	
1R 委員	竹 村 俊 一	東温	
2R 委員	越 智 滋	伊予土居	
3R 委員	木 綱 憲 和	保内	
4R 委員	大 村 一 彦	志度	
5R 委員	大 塚 成 和	丸亀京極	
6R 委員	下 村 有 輝 子	高知北	
7R 委員	佐 々 木 浩 一	高知鏡川	
8R 委員	大 北 英 昭	土成	
9R 委員	庄 野 昌 彦	徳島眉山	

YCE・ライオンズレオ・国際関係委員会			
委員長	高 橋 寛 治	徳島	
1R 委員	森 和 幸	松山中央	
2R 委員	原 育 雄	西条	
3R 委員	山 口 節 雄	伊予吉田	
4R 委員	美 馬 克 行	高松	
5R 委員	金 井 浩 三	多度津	
6R 委員	沖 輝 男	土佐清水	
7R 委員	北 本 洋 介	土佐香南	
8R 委員	清 野 理	徳島すだち	
9R 委員	橋 本 嘉 胤	藍住	

地区年次大会			
大会委員長	福 山 守 (徳島城山)		
大会統括委員長	横 手 晋 一 郎 (阿南)		
大会統括副委員長	阿 部 成 幸 (徳島吉野川)		
大会統括副委員長	立 道 健 司 (徳島城山)		
大会統括副委員長	近 藤 諭 (徳島やまもも)		
大会統括副委員長	多 田 敬 (北島)		
大会統括副委員長	松 本 み づ ぶ (徳島藍)		
大会副委員長	井 川 譽 美 (徳島)	大会副委員長	森 野 泰 輝 (徳島眉山)
大会副委員長	岡 山 登 (小松島)	大会副委員長	井 上 直 英 (鳴門)
大会副委員長	小 林 一 夫 (徳島南)	大会副委員長	大 塚 計 次 (藍住)
大会副委員長	小 林 山 下 実 (阿波勝浦)	大会副委員長	岡 田 孝 一 (板野)
大会副委員長	演 田 喜 義 (徳島マリノア)	大会副委員長	酒 井 勝 (松茂徳島空港)
大会副委員長	江 口 武 志 (徳島すだち)	大会副委員長	井 上 富 夫 (鳴門西)
大会副委員長	中 井 弘 明 (徳島中央)	大会副委員長	三 木 和 弘 (阿波池田)
大会副委員長	小 林 幸 一 (石井)	大会副委員長	西 川 宏 (藍)
大会副委員長	李 保 謙 司 (上板)	大会副委員長	後 藤 田 邦 裕 (徳島)
大会副委員長	湯 浅 寛 (土成)	大会副委員長	藤 原 茂 芳 (阿波)
大会副委員長	武 久 良 史 (徳島やまもも)	大会副委員長	岩 丸 正 史 (神山)

5 RC 石川裕之 三 豊	6 RC 近藤御風 佐川越知	7 RC 山本哲美 高知黒潮	8 RC 仁木孝教 徳島マリノア	9 RC 南 博 北 島
1 ZC 高木信義 丸亀京極	1 ZC 小松和弘 高知柏	1 ZC 井上障男 土佐国府	1 ZC 井村保裕 小松島	1 ZC 川田 修 松茂徳島空港
2 ZC 石川 勉 観音寺中央	2 ZC 大崎昭南 中土佐	2 ZC 岡村敬造 高知りょうま	2 ZC 粟田 勝 徳島やまもも	2 ZC 水野浩吉 脇
3 ZC 矢野博幸 大方	3 ZC 田中 智 南 国	3 ZC 土佐山田 土佐本山	徳島中央 石 井 成	阿波池田 脇 鴨 島 阿
丸 亀 坂 出 坂 出 綾 歌 郡 丸 亀 京 極 う た づ 坂 出 シ ニ ア	高 知 柏 高 知 東 高 知 北 高 知 桜	高 知 鏡 川 高 知 南 高 知 よ さ こ い 土 佐 国 府	徳 島 小 松 島 阿 南 徳 島 南 阿 波 勝 浦 徳 島 マ リ ノ ア 徳 島 す だ ち	徳 島 眉 山 鳴 門 藍 住 板 野 松 茂 徳 島 空 港 鳴 門 西 北 島
7	6	6	5	4

336-A地区 組織表

地区ガバナー

2017-2018



第一地区ガバナー

第二地区ガバナー

地区名誉顧問会

議長	真鍋 隆	こんびら
名誉顧問	橋本 充好	高知柏
名誉顧問	木内 千春	板野
名誉顧問	松前 龍宗	高松玉藻
名誉顧問	長谷川 憲男	高知桂
名誉顧問	菅 武廣	松山湯築
名誉顧問	山地 章靖	坂出白峰
名誉顧問	三谷 智省	高知柏
名誉顧問	西園寺 純一	保内
名誉顧問	西原 透	今治中央
名誉顧問	石川 俊夫	三木さぬき
名誉顧問	宮内 浩四郎	松山西

元地区ガバナー

元地区ガバナー	宮地 健三	高知黒潮
元地区ガバナー	小松 武道	新居浜
元地区ガバナー	中澤 芳信	高知中央
元地区ガバナー	高岡 祐三	伊予三島
元地区ガバナー	宮内 政三	松山東

地区特別資金積立金会計管理委員会

委員長	川辺 信郎	徳島城山
副委員長	真鍋 隆	こんびら
委員	関野 邦夫	東予
委員	友澤 節男	松山セツリ
委員	橋本 充好	高知柏
委員	木内 千春	板野
委員	松前 龍宗	高松玉藻
委員	長谷川 憲男	高知桂
委員	菅 武廣	松山湯築
委員	山地 章靖	坂出白峰
委員	三谷 智省	高知柏
委員	西園寺 純一	保内
委員	西原 透	今治中央
委員	石川 俊夫	三木さぬき
委員	宮内 浩四郎	松山西
委員	佐藤 貢	徳島すだち
委員	宮島 直文	徳島城山

地区緊急援助引当金委員会

委員長	川辺 信郎	徳島城山
副委員長	関野 邦夫	東予
副委員長	友澤 節男	松山セツリ
委員	佐藤 貢	徳島すだち
委員	宮島 直文	徳島城山
委員	吉田 稔	松山道後
委員	石川 正人	川之江中央
委員	大野 勝也	大洲
委員	蔵本 守雄	高松源平
委員	石川 裕之	三豊
委員	近藤 御風	佐川越知
委員	山本 哲美	高知黒潮
委員	仁木 孝教	徳島マリノピア
委員	南 博	北島

監査委員会

監査委員	手塚 任	鳴門西
監査委員	多田 徹	鴨島

新会員オリエンテーション・チーム

1R委員	菅 武廣	松山湯築
2R委員	西原 透	今治中央
3R委員	西園寺 純一	保内
4R委員	松前 龍宗	高松玉藻
5R委員	山地 章靖	坂出白峰
6R委員	三谷 智省	高知柏
7R委員	長谷川 憲男	高知桂
8R委員	木内 千春	板野
9R委員	木内 千春	板野

地区キャビネット

幹事	佐藤 貢	徳島すだち
会計	宮島 直文	徳島城山
副幹事 (事務局局長)	濱口 仁	徳島城山
副幹事 (事務局次長)	坪井 詔一	鴨島
副幹事 (事務局次長)	村木 弘次	鳴門
副幹事 (地区誌担当)	延 善之	徳島城山
副幹事 (IT・記録担当)	長尾 和彦	高松源平

IT推進チーム

1R委員	高岡 英治	松山湯築	4R委員	長尾 和彦	高松源平	7R委員	和田 信介	高知中央
2R委員	井出 幸彦	今治東	5R委員	浜田 利明	善通寺	8R委員	茶谷 拓至	徳島すだち
3R委員	大氣 新平	宇和	6R委員	幸崎 典昭	高知東	9R委員	山口 幸子	徳島藍

1 RC 吉田 稔
松山道後

2 RC 石川 正人
川之江中央

3 RC 大野 勝也
大洲

4 RC 蔵本 守雄
高松源平

1 ZC 丸山 俊明
松山ホスト

2 ZC 村上 道照
松山北

3 ZC 大野 健夫
松山南

1 ZC 白石 誠一
新居浜

2 ZC 元岡 由則
今治中央

3 ZC 遠藤 禎誌
川之江

4 ZC 寺尾 信司
西条

1 ZC 森本 侃
内子

2 ZC 兵頭 源太郎
八幡浜みなと

3 ZC 埜下 浩孝
南宇和

1 ZC 古川 健造
高松

2 ZC 稲毛 恵美子
高松中央

3 ZC 入谷 武
長尾

4 ZC 馬場 基尚
高松栗林

松山ホスト
久部

松山道後
伊予松山西
前山北
松山湯築
松山城東

北条
松山中央
松山南
東温
松山金亀
松山白鷺
松山セツリ

新居浜
新居浜中央
新居浜別子
新居浜ひうち

今治
今治中央
今治東
今治くるしま

伊予三島
川之江
伊予土居
四国中央法皇
川之江中央

西条
予伊予小松
西条石鎚

大洲
和伊予長浜
内子野村

八幡浜
瓶伊方
保内
八幡浜みなと

宇和島
伊予吉田
南宇和
北

高松
小豆島
小豆島東
高松葵
高松南
高松エッセ

高松東
高松西直
島八
栗高松源平
高松中央

東かがわ
尾志
度
三木さぬき
高松グリーン

高松玉藻
高松栗林
高松屋島
高松紫雲
高松空港
高松北

6

7

7

4

4

5

4

5

5

4

6

6

5

6

年次大会が目指すもの



藍のある国 阿波へ
みんなで手を挙げヤットサー ヤットサー

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 **第64回地区年次大会 徳島大会**

2018年4月7日・8日
徳島市／アスティとくしま



地区年次大会委員長
福山 守
(徳島城山)

第64回地区年次大会は、来年4月に徳島市で開催いたします。すでに大会組織委員会は立ち上がっており、横手晋一郎大会統括委員長のもと、精力的な協議を重ねています。年次大会は地区ライオンズ活動の総決算の日でもあり、それに相応しい大会にすべく、議論と試行が続いています。

そんな中で会員の印象に残る「徳島らしさ」の演出にも議論が沸いています。高速道路が整備され、四国四県が一つになっている現在でも、開催地の地域特性は強調したいところです。

しかし、年次大会の本旨は観光とお祭りではありません。準地区が一丸となった奉仕活動を振り返り、検証し、学ぶ機会でもあります。そこに軸足を置くのは当然です。

私たちは今回、キャビネットの方針に沿い、3分科会を6分科会に拡げる用意があります。5常設委員会は単独の分科会を担当し、独自に研修の機会を会員に拡散し、更にIT推進チームの分科会も開設いたします。この分科会の増設は、年次大会が「学びの場」でもあることの再確認につながることを確信しています。

担当するキャビネットは毎年「一人でも多くの会員に参加してもらいたい」を連呼いたしますし、今年も連呼します。ただ、「登録料を低廉化し、年次大会に参加してもらい易い環境を拡げていく……」という理念は、徳島大会の基盤です。年次大会は準地区の最大行事です。それは大勢の会員が集うからこそ、「最大」と言われているはずはです。

もちろん、私たちの情宣活動も停滞しませんし、過去のよき伝統も紡ぎながらの年次大会を目指します。

皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。では、来年4月7日・8日、徳島市でお会いできることを楽しみにしています。



地区年次大会委員会

- 大会委員長 福山 守 (徳島城山)
- 大会統括委員長 横手晋一郎 (阿南)
- 大会統括副委員長 阿部 成幸 (徳島吉野川)
- 大会統括副委員長 立道 健司 (徳島城山)
- 大会統括副委員長 近藤 諭 (徳島やまもも)
- 大会統括副委員長 多田 敬 (北島)
- 大会統括副委員長 松本みづる (徳島藍)
- 大会副委員長 井川 譽美 (徳島)
- 大会副委員長 圃山 登 (小松島)
- 大会副委員長 小林 一夫 (徳島南)
- 大会副委員長 山下 実 (阿波勝浦)
- 大会副委員長 濱田 喜義 (徳島マリニピア)
- 大会副委員長 江口 武志 (徳島すだち)
- 大会副委員長 中井 弘明 (徳島中央)
- 大会副委員長 小林 幸一 (石井)
- 大会副委員長 空保 謹司 (上板)
- 大会副委員長 湯浅 寛 (土成)
- 大会副委員長 武久 良史 (徳島やまもも)
- 大会副委員長 森野 泰輝 (徳島眉山)
- 大会副委員長 井上 宣英 (鳴門)
- 大会副委員長 大塚 計次 (藍住)
- 大会副委員長 岡田 孝一 (板野)
- 大会副委員長 酒井 勝 (松茂徳島空港)
- 大会副委員長 井上 富夫 (鳴門西)
- 大会副委員長 三木 和弘 (阿波池田)
- 大会副委員長 西川 宏 (脇)
- 大会副委員長 後藤田邦裕 (鴨島)
- 大会副委員長 藤原 茂芳 (阿波)
- 大会副委員長 岩丸 正史 (神山)

ホストクラブ

8R-1Z	8R-2Z	9R-1Z	9R-2Z
徳島	徳島中央	徳島眉山	阿波池田
小松島	石井	鳴門	脇
阿南	徳島城山	藍住	鴨島
徳島南	上板	板野	阿波
阿波勝浦	徳島吉野川	松茂徳島空港	神山
徳島マリニピア	土成	鳴門西	徳島藍
徳島すだち	徳島やまもも	北島	



336-A 地区 会員状況

(2016年7月度～2017年6月度)

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減
1	1	松山ホスト	37	41	4
		久万	20	0	-20
		松山東	50	56	6
		砥部	53	56	3
		松山つばき	58	59	1
		松山城山	40	41	1
	2	松山道後	54	54	0
		伊予	46	39	-7
		松山西	51	49	-2
		松前	21	23	2
		松山北	43	43	0
3	1	松山湯築	36	42	6
		松山城東	23	27	4
		北条	17	19	2
	3	松山中央	103	112	9
		松山南	37	45	8
		東温	27	28	1
		松山金亀	43	45	2
		松山白鷺	78	79	1
		松山センチュリー	0	45	45
		1R 合計	837	903	66
1	1	新居浜	56	55	-1
		新居浜中央	36	42	6
		新居浜別子	32	27	-5
		新居浜ひうち	32	37	5
		今治	75	74	-1
	2	今治中央	53	55	2
		今治東	55	54	-1
		今治くるしま	48	49	1
	3	伊予三島	39	39	0
		川之江	61	54	-7
		伊予土居	69	61	-8
四国中央法皇		39	39	0	
4	川之江中央	40	35	-5	
	西条	70	68	-2	
	東予	37	42	5	
	伊予小松	11	12	1	
2R 合計	811	801	-10		
1	1	大洲	46	52	6
		宇和	52	54	2
		伊予長浜	13	13	0
		内子	53	56	3
		野村	21	22	1
	2	八幡浜	37	41	4
		三瓶	18	19	1
		伊方	41	41	0
		保内	34	34	0
	3	八幡浜みなと	40	42	2
		宇和島	39	36	-3
伊予吉田		28	27	-1	
3	南宇和	41	39	-2	
	鬼北	37	37	0	
	3R 合計	500	513	13	

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減
1	1	高松	36	35	-1
		小豆島	44	52	8
		小豆島東	31	36	5
		高松葵	21	30	9
		高松南	16	23	7
		高松フェニックス	23	27	4
	2	高松東	44	75	31
		高松西	44	37	-7
		直島	28	29	1
		八栗	36	34	-2
		高松源平	35	36	1
4	3	高松中央	54	64	10
		東かがわ	44	44	0
		長尾	52	47	-5
	4	志度	41	46	5
		三木さぬき	50	55	5
		高松グリーン	19	18	-1
		高松玉藻	60	58	-2
		高松栗林	61	64	3
		高松屋島	74	62	-12
		高松紫雲	67	63	-4
4R 合計	951	1004	53		
1	1	丸亀	125	134	9
		坂出	58	51	-7
		坂出白峰	137	138	1
		綾歌郡	18	19	1
		丸亀京極	81	88	7
	5	うたづ	50	51	1
		坂出シニア	53	59	6
		観音寺	29	34	5
		善通寺	44	40	-4
		多度津	65	73	8
		三豊	50	49	-1
2	こんぴら	71	62	-9	
	観音寺中央	24	25	1	
	5R 合計	805	823	18	
	1	1	高知	57	56
高知柏			77	78	1
高知東			52	50	-2
高知北			45	44	-1
高知桜			63	50	-13
高知とさみずき			18	21	3
2		須崎	35	32	-3
		土佐	50	49	-1
		伊野	25	26	1
		佐川越知	26	25	-1
		中土佐	26	23	-3
3	四万十	55	55	0	
	土佐清水	43	39	-4	
	宿毛	24	24	0	
	窪川	13	13	0	
	大方	27	24	-3	
	大正	22	18	-4	
6R 合計	658	627	-31		

R	Z	クラブ名	期首	6月末	増減
1	1	高知鷹城	53	52	-1
		室戸	30	28	-2
		高知鏡川	42	41	-1
		高知南	35	34	-1
		高知よさこい	52	55	3
		土佐国府	16	15	-1
	7	高知黒潮	65	64	-1
		高知桂	47	44	-3
		高知中央	57	56	-1
		高知安芸	36	39	3
		高知りょうま	62	54	-8
3	土佐山田	14	11	-3	
	土佐本山	29	29	0	
	南国	28	24	-4	
	土佐香南	45	47	2	
	大豊	5	0	-5	
7R 合計	616	593	-23		
1	1	徳島	29	19	-10
		小松島	27	30	3
		阿南	42	49	7
		徳島南	13	18	5
		阿波勝浦	24	23	-1
	8	徳島マリリンピア	43	44	1
		徳島すだち	86	75	-11
		徳島中央	31	30	-1
		石井	38	36	-2
		徳島城山	49	46	-3
		2	上板	34	33
2	徳島吉野川	35	34	-1	
	土成	33	30	-3	
	徳島やまもも	23	25	2	
	8R 合計	507	492	-15	
	1	1	徳島眉山	29	29
鳴門			45	45	0
藍住			37	37	0
板野			33	35	2
松茂徳島空港			14	15	1
9		鳴門西	25	23	-2
		北島	40	40	0
		阿波池田	30	29	-1
		脇	39	43	4
		鴨島	33	28	-5
		阿波	28	27	-1
2	神山	24	21	-3	
	徳島藍	43	43	0	
	9R 合計	420	415	-5	
	地区合計	6,105	6,171	66	



1人の会員が1人の新会員を勧誘したら、ライオンズはこれまで以上に大きな成果を達成できます。アスク・ワン（一人誘おう）、家族会員、学生会員などのプログラムを活用すると、クラブの拡大が容易になり、より多くの奉仕活動に取り組むことができます。

キャビネットスタッフとして 1年間頑張ります よろしくお願いします



副幹事・事務局長
濱口 仁
(徳島城山)



会計
宮島直文
(徳島城山)



幹事
佐藤 貢
(徳島すだち)



副幹事・地区誌担当
延 善之
(徳島城山)



副幹事・事務局次長
村木弘次
(鳴門)



副幹事・事務局次長
坪井 詔一
(鴨島)



監査委員
多田 徹
(鴨島)



監査委員
手塚 任
(鳴門西)



副幹事・IT・記録担当
長尾和彦
(高松源平)

【事務局員】

事務局員 敷島文子 事務局員 竹内陽子

3363- A地区合同アクティビティ 「四国の子どもたちに ライフジャケットを贈ろう」 を成功させよう!

会員数の漸減により、奉仕の体力も少し弱くなっているようです。そこで各クラブの体力を持ち寄り、単一クラブでは難しい大きな奉仕を社会に示そうと考え「力を合わせた奉仕」としてこの事業を提唱させていただいた。

この合同アクティビティは、徳島キャビネットが主唱し、336- A地区の全クラブに呼びかけています。このアクティビティへの参加の是非は、各クラブの判断を優先しますし、当然のことでもあります。

ただ、奉仕というライオンズ精神の根本を共有したいという強い思いを持っています。そして、この大きな事業は単一クラブでは成し得ません。各クラブでの大いなる議論を経て、この合同アクティビティに参加くださることをお願い申し上げます。

(徳島キャビネット)



編集後記

▼地区誌「しこく」第1号を何とか期日までにお届けすることができた。原稿を依頼した多くの方々のご協力の賜物と感謝をしている。しかし、中には断りもなく誌面スペースの都合で原稿を割愛したり、勝手に見出しを付けるなどの失礼が多々あることをお許し願いたい▼今年度より地区誌の編集・発行は、MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会になった。そして、ガバナー公式訪問の取材が地区誌を担当する地区委員の初仕事になるので、各リジョンの方々のご協力をお願いしたい。次号には各委員の原稿が掲載されるはずだ▼1年間、表紙を飾る写真は、江富久雄(北島LC)さんが、8年の歳月を要して撮影した写真集『花へんろ』よりご提供を頂いた。四国八十八カ所霊場は、四国四県に共通する何かがあり『しこく』の表紙に相応しいと考えている▼次号はガバナー公式訪問、サマーキャンプなどの報告を掲載するが、他にも各クラブの周年行事などを、それぞれの担当者に筆を振るって頂く予定をしている。2号から『しこく』の誌面を委員会やクラブの記事で埋めていきたいので、地区委員は、それぞれのリジョンに足で、目で情報を集め、地区誌を彩ってください。

MC・ライオンズ情報・

地区誌・大会参加委員会 関 勝美

第30回 国際平和ポスターコンテスト

PEACE

2017~2018

Lions International Peace Poster Contest

Lions International Peace Poster Contest



テーマ：平和の未来

作品募集

応募のできる方

11歳~13歳までの児童生徒

(有資格者の誕生日は、2003年11月16日~2006年11月15日)

応募締め切り

2017年11月15日 (水)

応募規定

- * 用紙の大きさは、33×50cm以上50×60cm以下の画用紙を使用。
- * ポスターの表には、いかなる言語であれ、文字や数字を使ってはならない。
- * すべての絵画用具が認められます。鉛筆・クレヨン・ペン・マジックペン・絵具
注：チョーク、木炭、パステルを使用した場合：フィキサチーフ(定着液)スプレーで処理すること。作品をラミネートしてはなりません。
- * 立体作品は受け付けない。のり・テープ・ホッチキスなどいかなるものも添付できない。
- * 郵送用の円筒に巻いて入れられるように柔軟性のある物でなくてはならない。
ポスターを折らないでください。
- * 写真を用いてはならない。コンピュータで制作してはならない。

注意：各クラブ1点を選定してキャビネット事務局へ送る



第29回国際平和ポスターコンテスト
国際ライオンズクラブ2016-17年度優秀賞受賞
336複合地区最優秀賞・336-A地区最優秀賞
伊藤愛梨(西条南中学校2年)
スポンサークラブ：西条石鎚ライオンズクラブ

『花へんろ』

表紙写真は讃岐と阿波の県境にあり、「四国高野」と称される第66番札所雲辺寺の参道です。開創は桓武天皇延暦8年。遍路ころがしと呼ばれる難所ですが、善男善女が各地より訪れています。



第12番札所焼山寺に咲く擬宝珠(ぎぼうじ)の花



2017~2018 ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 徳島キャビネット事務局
〒770-0873
徳島県徳島市東沖洲1-1-4 マリンピア会館2F
Tel:088-677-9336 fax:088-677-9993
Email:tokushima336@tiara.ocn.ne.jp

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 地区誌
第99号 No.1

発行日 平成29年7月1日
発行所 336-A地区 徳島キャビネット事務局
発行人 川辺信一郎
編集 MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会
印刷 株式会社印刷工房